

2021（令和3）年度

藤沢市市民活動支援施設 管理運営事業報告書

（市民活動推進センター・市民活動プラザむつあい）



2022年（令和4年）5月

藤沢市市民活動支援施設 指定管理者
認定特定非営利活動法人 藤沢市民活動推進機構

藤沢市市民活動支援施設 管理運営事業報告書 目次

1	藤沢市市民活動支援施設 総括	5
(1)	はじめに	5
(2)	2021年度重点取り組み目標「検証 -遺産で終わらせないためには-」	5
(3)	全体総括	6
2	藤沢市市民活動支援施設 報告	8
(1)	市民活動支援施設全体	8
(2)	市民活動推進センター	9
(3)	市民活動プラザむつあい	13
(4)	各種業務に関して	15
(5)	市民活動に関する人材の育成及びネットワーク化の推進に関する業務	23
(6)	市民活動に関する情報の収集および提供に関する業務	26
(7)	藤沢市市民活動推進計画に定める事業に関する業務	31
(8)	市民活動に関する調査および研究に関する業務	32
(9)	市民活動に関する人材の育成および各種相談に関する業務	33
(10)	会計報告	37
3	本館：市民活動推進センター 企画等事業報告	41
(1)	本館総括	41
(2)	市民活動に関する学習の機会および市民活動を行うものの相互交流の機会の提供に関する業務	41
4	分館：市民活動プラザむつあい 企画等事業報告	48
(1)	分館総括	48
(2)	市民活動に関する学習の機会および市民活動を行うものの相互交流の機会の提供に関する業務	48

※本報告書に記載している団体の法人格は、略称で表記しています。

(N) ----- 特定非営利活動法人またはNPO法人

(認N) ---- 認定特定非営利活動法人または認定NPO法人

(公社) ---- 公益社団法人 (公財) --- 公益財団法人

(一社) --- 一般社団法人 (一財) --- 一般財団法人

(社福) --- 社会福祉法人 (株)----- 株式会社

1 藤沢市市民活動支援施設 総括

(1) はじめに

本年度は、2018年4月1日から2023年3月31日までの5事業年度のうち、4年度目にあたります。

4年度目にあたる2021年度は東京2020大会を念頭に、重点取り組み目標を「検証 -遺産で終わらせないためには-」としておりました。しかしながら、2019年末より始まった新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大（以下、「コロナ禍」）により、重点目標を意識しつつも、感染拡大状況に合わせた団体活動の支援を行ってまいりました。また、2021年12月15日をもって市民活動推進センター（以下、センター）は20周年を迎えました。15周年イベントまでは藤沢市民会館を使用しておりましたが、今回はオンラインで記念イベントを実施いたしました。一方でIT講座に関しては対面での講座を心掛け、コロナ禍でより分断が大きくなりつつあるデジタルディバイドの格差解消に務めました。

センターの利用傾向としては前年度に引き続き、平年よりも利用率が低下しています。過去の調査研究事業等の結果により団体の高齢化が指摘されてきましたが、重症化リスクの高い高齢者を多く抱える団体においては、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言の適用期間での会議室予約のキャンセルなども目立ちました。コロナ禍以降の調査結果からは、団体自身の判断で活動を自粛している傾向が見られます。

市民活動支援施設としても前年度に引き続き、館内利用・事業実施における感染症対策を第一優先と考えた一年間となりました。年度内に臨時休館は無かったものの、緊急事態宣言の発出やまん延防止等重点措置の適用に伴い、会議室の人数制限など、感染拡大期にはリスクの大きさを考慮しながらの開館となっていました。一方で、オンラインの実施ではあるものの、東京2020大会の市民応援団に広くお声かけしたアイデアソン、災害に備えた地域のつながりを強調した20周年イベント、企画内外で新たなマッチングのきっかけづくりを行ったSDGs講座など、今後の活動や新たな関係性作りに資する事業も続けてまいりました。

分館のプラザでは、「withコロナ時代の市民活動」として、新たな広報物の作成と、そのためのツールの活用に力を入れました。また市民活動団体が各自の目的を達成するためには、広く市民の方の受け取る力の向上も重要であると考え、公民館等との連携という形でITツールの普及にも努めました。この取組によって市内他施設とのネットワークを広げることができ、また地域の課題を発掘するためには多くの市民と直接つながることの重要性も再認識できた結果となりました。

コロナ禍以外にも国際情勢が目まぐるしく動く中、日本国内、藤沢市内においても市民生活への影響は大きく、地域や社会における市民活動の役割も増しています。その一方で活動の種類や今までのやり方などから足踏みしている団体も多くあります。2022年度は5事業年度のうち最終の年度となります。しかしながら、支援においてはまとめの年であるかのような動きではなく、常に市民活動において必要な支援が何であるかを探りながら事業を進めてまいります。

(2) 2021年度重点取り組み目標「検証 -遺産で終わらせないためには-」

2021年度の重点取り組み目標「検証 -遺産で終わらせないためには-」は、東京2020大会後のボランティア意識の高まりを活かすため、本館・分館の連携及び県内外の中間支援組織との連携の模索による支援の強化を目指して定めたものです。前年度の情報誌のリニューアルに引き続き、ウェブサイトを統合、三つ折りリーフレットも一本化するなど、施設情報の発信を一本化することにより、受信側の利便性向

上と本館・分館間の情報授受の促進を図りました。また、中間支援の全国会議への参加、神奈川県のボランタリートレーニング事業への参加、20周年イベントにおける県外登壇者の招致など、中間支援組織との連携を意識した運営を進めてまいりました。

重点取り組み目標にある「遺産」というキーワードは、本来前年度とされていた東京2020大会の実施を前提にしていました。しかしながら、コロナ禍を受けて実施が本年度に延期されました。本来の開催年である2020年度の重点取り組み目標は「機運 -組織、個人、地域を超えた市民活動の発展-」としており、今年度のアイデアソンでは市民応援団の団員を念頭にした参加者募集を行うなど、コロナ禍によって十全にできる環境ではなかった昨年度の目標達成を果たせるような事業展開をしてまいりました。

断続的に定員等の利用制限をせざるを得ない状況の中、前年度積み重ねてきたコロナ禍の中での事業実施に関する知見を活かして、ニューノーマルな形式で目標にかかる事業を進めた1年となりました。

（3） 全体総括

◆2021年度の特記事項

①開設20周年

2021年12月15日をもって、センターは20周年を迎えました。記念イベントとして「被災地復興から考えるポストコロナの地域社会」を同月18日に実施したほか、特設サイトを設置しました。イベントについて、2021年は東日本大震災から10年という区切りの年でもあり、活動する地域での大規模災害における市民活動の役割を考える機会として実施しました。特設サイトについては、お祝いの言葉をいただく、団体の紹介動画を一挙に掲載する、これまでの事業の写真を公開するなど、改めて施設に親しみを持っていただけるように企画しました。

②Webサイトのリニューアル

2021年11月より、Webサイトをリニューアルしました。従前分かれていたセンター・プラザのWebサイトを統合することで閲覧者側の便宜を図ったほか、デザインもスマートフォン等で閲覧しやすいように一新しました。なお、データベース等一部機能については改修を次年度に持ち越し、旧サイトの機能を使用しています。

③定員制限および会議室利用時間の短縮

新型コロナウイルス感染症の拡大状況や政府発表等を受け、推進センターで2021年5月12日～10月24日までの期間、会議室の定員制限および、利用時間を短縮しての開館となりました。また、2022年1月21日～3月21日までの期間についても、会議室定員を制限していました。他項目にもある通り、企画事業の進め方や利用者数等において、今年度もコロナ禍の影響を大きく受けた1年であったといえます。

◆今後に向けて

2022年度は5事業年度のうちの最終年となります。2022年3月の時点でコロナ禍の終わりは見ておらず、2019年度末より年度重点取り組み目標と現実との状況の調整をしながら運営を続けてまいりました。江の島も会場となった東京2020大会は1年遅れで本年度に実施され、前年度の目標も踏まえて事業展開をしてまいりました。

2022年度重点取り組み目標は「連携 -中間支援組織の在り方を考察する-」としております。5事業年度の時間の流れにおける、市民活動の発展や変化を見込み、これまで市民活動支援について他組織と状況や知見を共有しながら支援のありかたを模索してまいりました。コロナ禍における助成金・補助金等の特徴として、中小企業向けの支援をNPO法人等も同様に受けることが可能であることの一方で、税制等の電子化において、NPO法人が企業と同様の対応をしなければいけない場面も増加しています。企業の側でも特に補助金等が多い事業についてソーシャルビジネス分野への進出が増え、NPOと企業の境界がシームレスになりつつあります。

こうした環境の変化に伴い、NPOだからこそ必要な支援について検討するとともに、地域貢献・社会貢献の取り組み同士をつなげていきます。多様な実施主体が相互に影響しながら取り組みを広げていくことで、地域に新たな価値が生み出されやすい環境づくりを進めてまいります。

＜参考：指定管理機関における年度重点取り組み目標＞

2018年度：課題 -市民活動・地域活動の課題抽出と解決手法の構築-

2019年度：評価 -自らを律するために-

2020年度：機運 -組織、個人、地域を超えた市民活動の発展-

2021年度：検証 -遺産で終わらせないために-

2022年度：連携 -中間支援組織の在り方を考察する-

2 藤沢市市民活動支援施設 報告

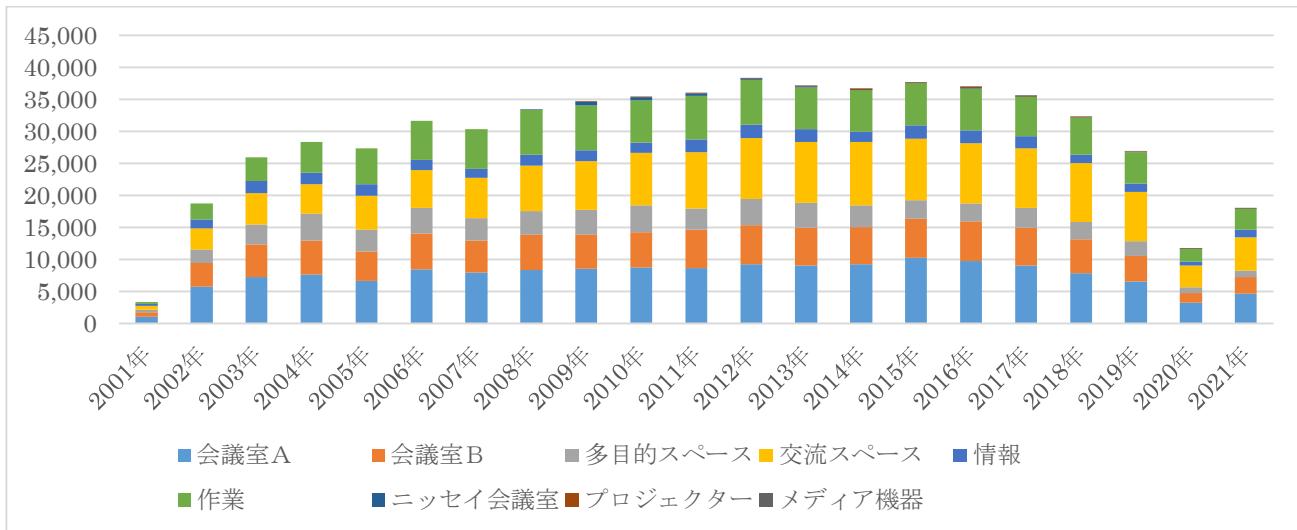
(1) 市民活動支援施設全体

2021年度の延利用者数：20,772人

2021年度の利用件数：7,985件

※本館・分館それぞれの利用者数および利用件数については次ページ以降参照

○市民活動支援施設全体の年度別利用人数の推移



2021年度は、2021年5月12日～10月24日までの期間を会議室の定員制限および、利用時間を短縮しての開館、また、2022年1月21日～3月21日までの期間は、会議室の定員を制限していました。

【利用人数】

人數	会議室A	会議室B	多目的スペース	交流スペース	情報コーナー	作業コーナー	ニッセイ	プロジェクター	メディア機器	プラザ	合計	センター開館日	センター平均	プラザ開館日	プラザ平均
2001年度	1,004	701	421	581	298	337	-	-	-	-	3,342	87	38.41	-	-
2002年度	5,765	3,719	2,029	3,344	1,384	2,503	-	-	-	-	18,744	308	60.86	-	-
2003年度	7,286	5,033	3,115	4,970	1,835	3,683	-	-	-	-	25,922	308	84.16	-	-
2004年度	7,604	5,386	4,127	4,682	1,790	4,751	-	-	-	-	28,340	307	92.31	-	-
2005年度	6,683	4,528	3,425	5,316	1,757	5,697	-	-	-	-	27,406	308	88.98	-	-
2006年度	8,491	5,598	3,976	5,917	1,560	6,108	-	-	-	-	31,650	308	102.76	-	-
2007年度	7,904	4,998	3,555	6,259	1,429	6,202	-	-	-	-	30,347	309	98.21	-	-
2008年度	8,316	5,533	3,704	7,092	1,741	6,969	116	-	-	-	33,471	307	109.03	-	-
2009年度	8,545	5,320	3,853	7,619	1,767	6,991	548	65	-	-	34,708	308	112.69	-	-
2010年度	8,778	5,502	4,193	8,160	1,617	6,591	560	88	-	-	35,489	306	115.98	-	-
2011年度	8,687	5,930	3,357	8,814	1,996	6,834	362	79	-	-	36,059	310	116.32	-	-
2012年度	9,261	6,091	4,114	9,472	2,090	7,074	140	44	2	-	38,288	307	124.72	-	-
2013年度	9,078	5,849	3,890	9,552	1,996	6,483	182	22	5	495	37,552	308	120.31	95	5.21
2014年度	9,206	5,812	3,403	9,959	1,581	6,516	43	198	19	1,967	38,704	307	119.66	203	9.69
2015年度	10,231	6,134	2,919	9,594	2,094	6,589	15	14	0	3,038	40,628	309	121.65	209	14.5

2016年度	9,700	6,252	2,848	9,408	1,989	6,510	61	169	10	2,981	39,928	308	119.96	255	11.7
2017年度	9,017	5,938	3,057	9,348	1,873	6,190	6	151	3	3,440	39,023	308	115.53	307	11.2
2018年度	7,855	5,329	2,691	9,181	1,331	5,761	0	119	6	4,008	36,281	308	104.78	308	13.1
2019年度	6,540	3,956	2,318	7,749	1,686	4,962	0	105	2	3,674	30,992	285	95.87	281	13.1
2020年度	3,195	1,574	852	3,425	639	1,955	0	20	1	1,756	13,417	212	55.00	211	8.32
2021年度	4,621	2,586	1,010	5,184	1,285	3,219	0	39	1	2,827	20,772	307	58.45	307	9.21

【利用件数】

件数	会議室A	会議室B	多目的スペース	交流スペース	情報コーナー	作業コーナー	ニッセイ	プロジェクト	メディア機器	プラザ	合計	センター開館日	センター平均	プラザ開館日	プラザ平均
2001年度	77	94	106	191	253	177	-	-	-	-	898	87	10.3	-	-
2002年度	461	490	478	1,022	1,032	1,513	-	-	-	-	4,996	308	16.2	-	-
2003年度	586	675	627	1,396	1,219	2,078	-	-	-	-	6,581	308	21.4	-	-
2004年度	604	688	764	1,394	1,265	2,545	-	-	-	-	7,260	307	23.7	-	-
2005年度	534	524	743	1,526	1,224	2,742	-	-	-	-	7,293	308	23.7	-	-
2006年度	683	695	805	1,667	1,121	3,094	-	-	-	-	8,065	308	26.2	-	-
2007年度	604	610	728	1,782	949	3,315	-	-	-	-	7,988	309	25.9	-	-
2008年度	641	662	747	1,908	1,050	3,794	8	-	-	-	8,810	307	28.7	-	-
2009年度	656	646	804	2,055	1,175	3,811	29	34	-	-	9,210	308	29.9	-	-
2010年度	737	703	876	2,456	1,262	3,811	26	161	-	-	10,032	306	32.8	-	-
2011年度	716	756	756	2,742	1,598	3,981	21	138	-	-	10,708	310	34.5	-	-
2012年度	700	708	827	2,903	1,395	3,879	10	79	11	-	10,512	307	34.2	-	-
2013年度	715	696	893	3,001	1,321	3,756	14	162	34	220	10,592	308	34.4	95	2.32
2014年度	694	684	913	3,377	1,125	3,992	3	169	10	678	10,967	307	35.7	203	3.34
2015年度	781	739	824	3,232	1,334	3,970	1	161	9	910	11,051	309	35.8	209	4.35
2016年度	754	745	761	3,088	1,297	3,799	5	151	6	1,078	10,606	308	34.4	255	4.23
2017年度	702	680	850	3,209	1,329	3,530	1	137	3	1,222	10,441	308	33.9	307	3.98
2018年度	619	640	834	3,275	1,066	3,299	0	104	4	1,397	11,238	308	32.0	308	4.55
2019年度	526	489	728	2,838	979	2,803	0	89	1	1,552	10,135	285	30.1	281	5.52
2020年度	339	263	356	1,573	475	1,196	0	16	2	895	5,115	212	19.9	211	4.24
2021年度	504	422	386	2,349	930	1,876	0	21	1	1,496	7,985	307	21.1	307	4.87

(2) 市民活動推進センター

期間 2021年4月1日～2022年3月31日(調査対象：307日(開館日))

※新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2021年5月12日～10月24日までの期間、会議室の定員制限および利用時間の短縮、2022年1月21日～3月21日までの期間会議室の定員制限を実施しました。

場所 藤沢市市民活動推進センター

内容 藤沢市市民活動推進センター内、市民利用スペースの管理業務

対象 施設利用者 2021年度の延利用者数：17,945人

2021年度の1日の平均利用人数：58.45人

2021年度の利用件数：6,489件

2021年度の1日の平均利用件数：21.1件

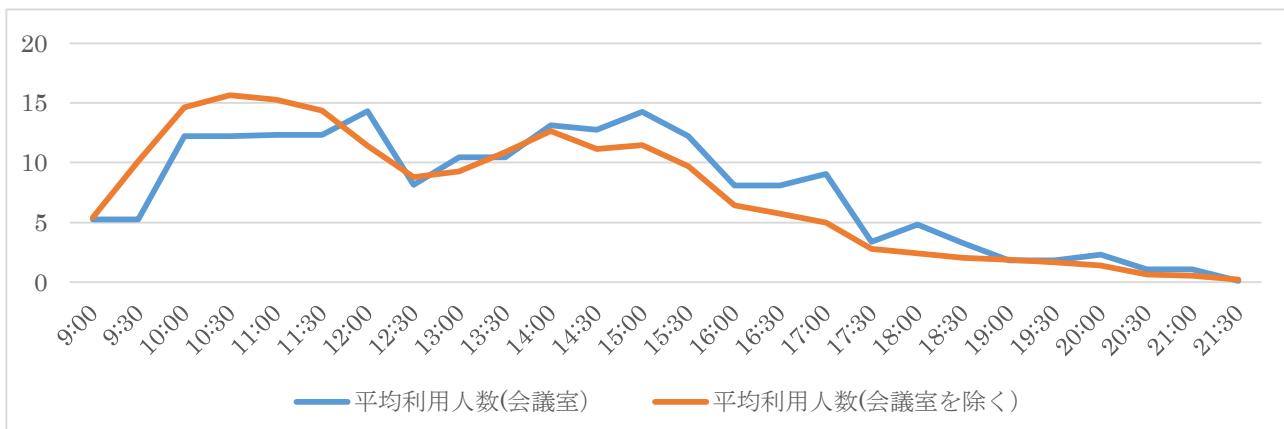
【利用件数】

月別件数	会議室A	会議室B	多目的スペース	交流スペース	情報コーナー	作業コーナー	プロジェクト	メディア機器	総計
4月	46	35	43	204	98	223	0	0	649
5月	44	34	39	208	61	180	1	0	567
6月	40	41	43	196	70	147	0	0	537
7月	40	33	29	239	85	155	2	0	583
8月	38	29	28	162	74	108	0	0	439
9月	32	31	15	161	57	138	0	0	434
10月	50	37	28	238	98	175	2	0	628
11月	45	36	27	183	67	136	5	0	499
12月	44	33	36	193	69	133	6	0	514
1月	39	37	37	179	78	157	2	1	530
2月	39	33	24	175	85	128	2	0	486
3月	47	43	37	211	88	196	1	0	623
合計	504	422	386	2,349	930	1,876	21	1	6,489

【利用人数】

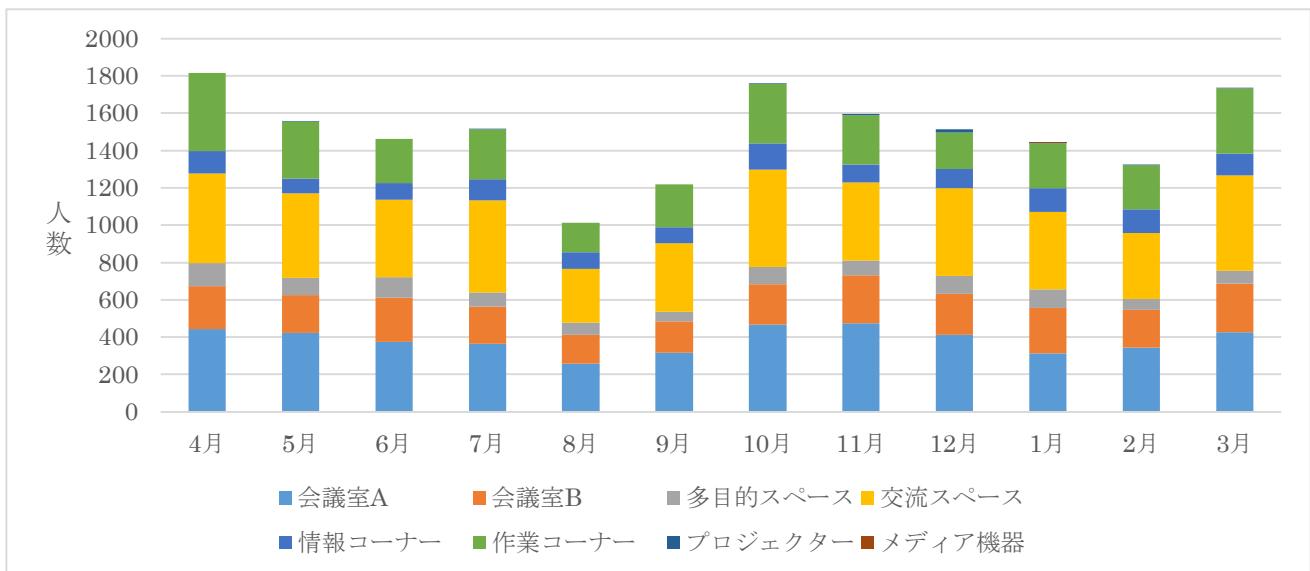
月別人数	会議室A	会議室B	多目的スペース	交流スペース	情報コーナー	作業コーナー	プロジェクト	メディア機器	総計
4月	443	230	124	479	120	418	0	0	1,814
5月	423	203	91	453	78	306	1	0	1,555
6月	374	239	109	415	87	239	0	0	1,463
7月	365	200	74	493	115	266	3	0	1,516
8月	258	155	63	289	89	158	0	0	1,012
9月	318	166	53	365	86	231	0	0	1,219
10月	467	217	93	521	140	318	3	0	1,759
11月	474	256	80	418	97	263	9	0	1,597
12月	414	217	96	471	103	196	17	0	1,514
1月	314	242	101	414	127	239	3	1	1,441
2月	345	201	57	354	126	237	2	0	1,322
3月	426	260	69	512	117	348	1	0	1,733
合計人数	4,621	2,586	1,010	5,184	1,285	3,219	39	1	17,945

○30分毎の1日平均利用人数



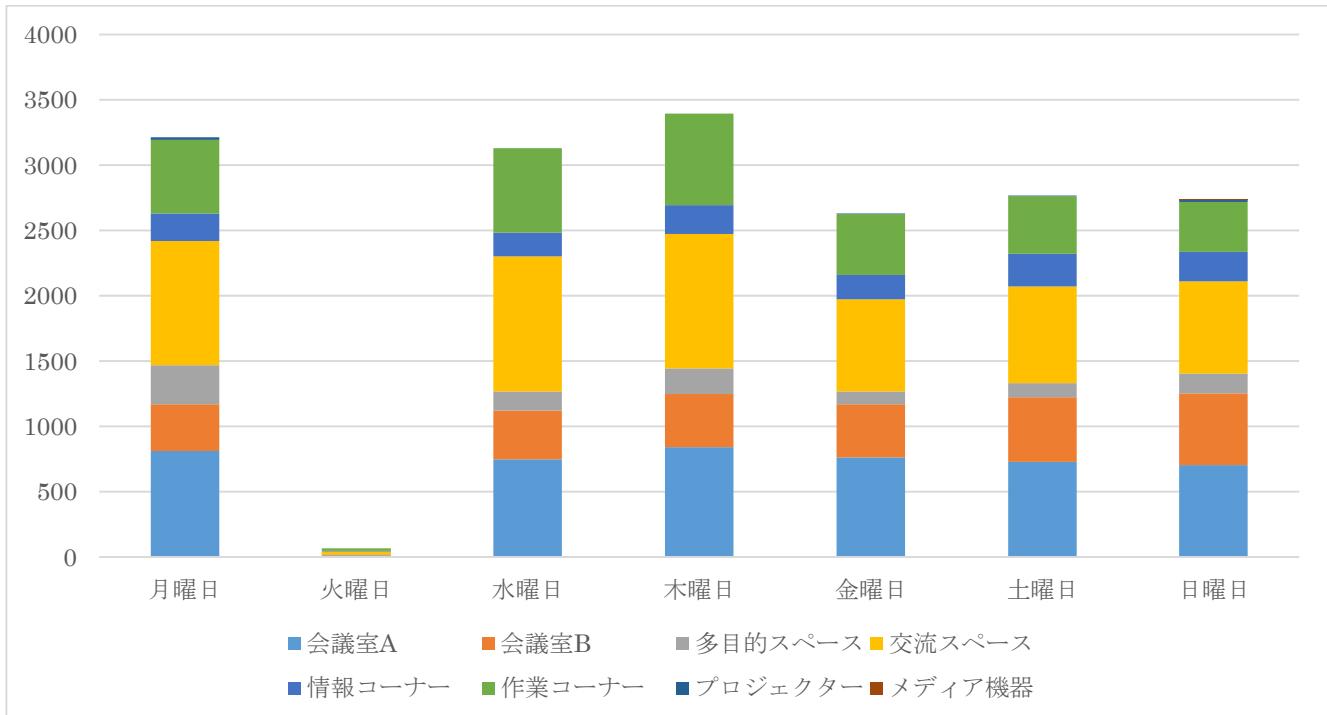
例年と比較して、夕方以降の利用がより少ない傾向があります。

○月別利用人数



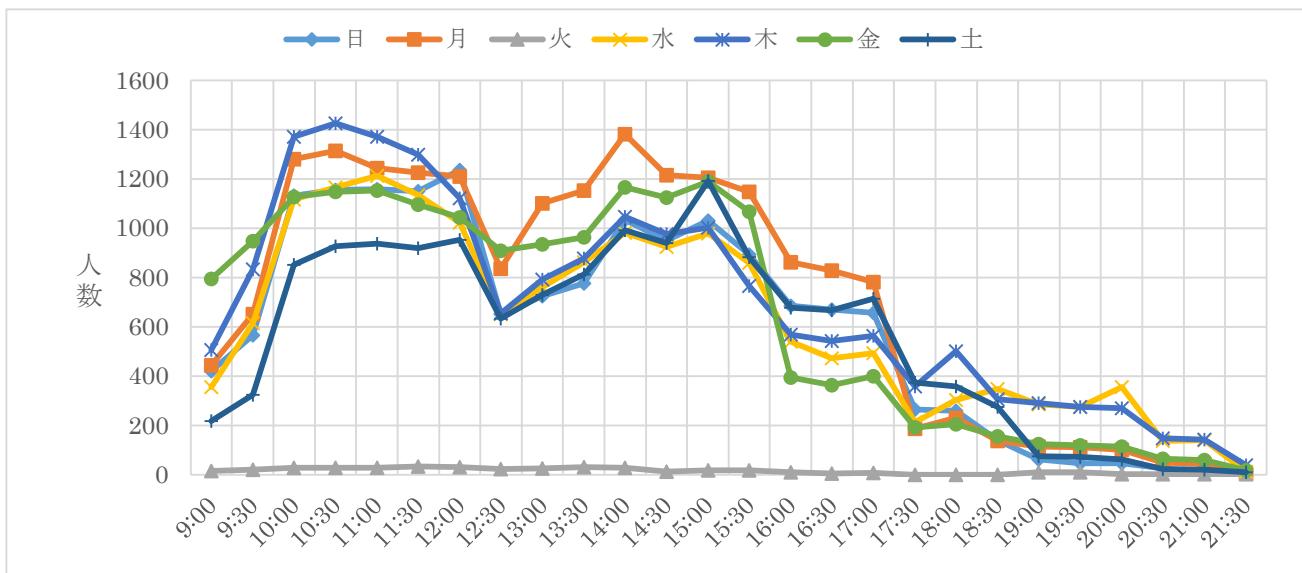
新型コロナウイルス感染拡大に伴い、2021年5月12日～10月24日までの期間、会議室の定員制限および利用時間の短縮、2022年1月21日～3月21日までの期間会議室の定員制限を実施しました。

○曜日別平均利用者数



木曜日の利用が最も多く、月曜日がそれに続きます。今年度の特徴として、例年より休日・平日の人数差が小さくなっています。祝日による休館日の変更により、火曜日にも若干数の利用がありました。

○曜日別・時間帯別 利用の推移



全体的に見ると似通った推移となります。金・土・日曜日の夕方以降および土曜日の午前について、他の曜日より低くなっています。前年度に引き続き、夕方以降の利用率が低くなる傾向が強まりました。

(3) 市民活動プラザむつあい

期間 2021年4月1日～2022年3月31日(調査対象：307日(開館日))
 場所 市民活動プラザむつあい
 内容 市民活動プラザむつあい内、市民利用スペースの管理業務
 対象 施設利用者 2021年度の延利用者数：2,827人
 年度1日の平均利用人数：9.21人
 年度利用件数：1,496件
 年度平均利用件数：4.87件

<分館>

【利用件数】

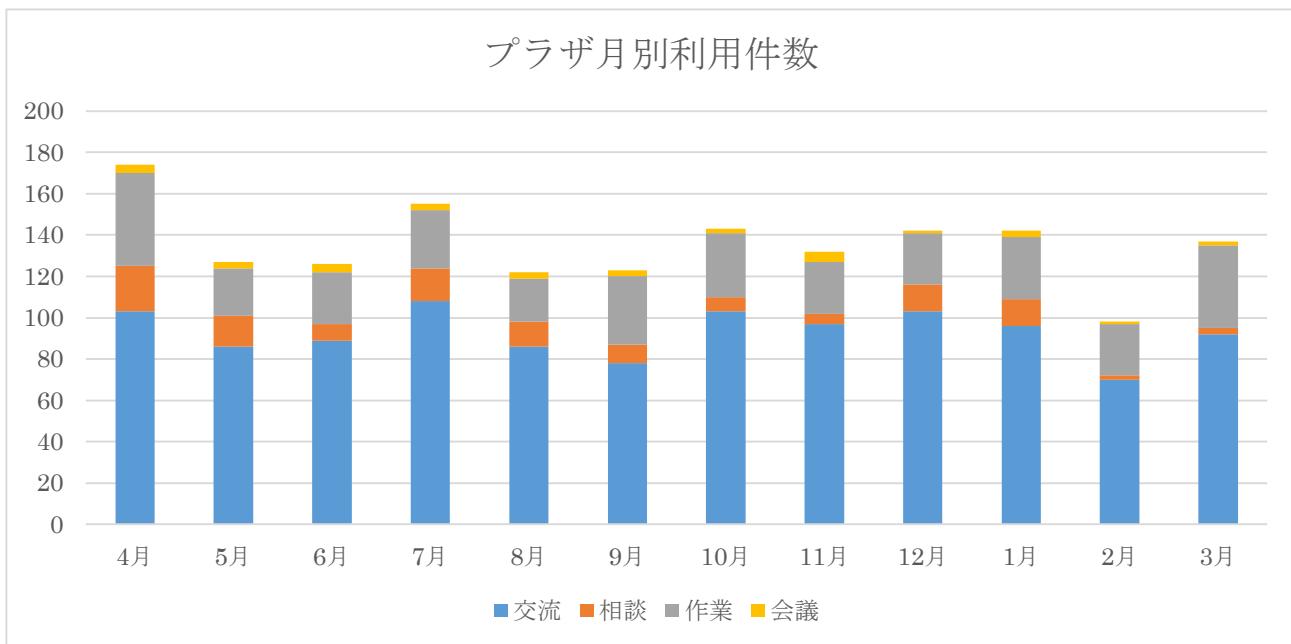
	交流		作業	会議	件数合計
		(うち 相談)			
4月	103	22	45	4	152
5月	86	15	23	3	112
6月	89	8	25	4	118
7月	108	16	28	3	139
8月	86	12	21	3	110
9月	78	9	33	3	114
10月	103	7	31	2	136
11月	97	5	25	5	127
12月	103	13	25	1	129
1月	96	13	30	3	129
2月	70	2	25	1	129
3月	92	3	40	2	134
合計	1,111	125	351	34	1,496

【利用人数】

交流	(うち 相談)	作業	会議	人数合計	開館日数
215	44	70	22	307	26
160	33	26	11	197	26
185	20	42	35	262	26
201	34	33	25	259	27
175	28	30	22	227	26
153	21	44	44	241	26
193	18	32	26	251	26
185	10	32	37	254	25
189	23	33	14	236	24
157	28	33	12	202	24
118	4	27	3	148	24
178	8	54	11	243	27
2,109	271	456	262	2,827	307

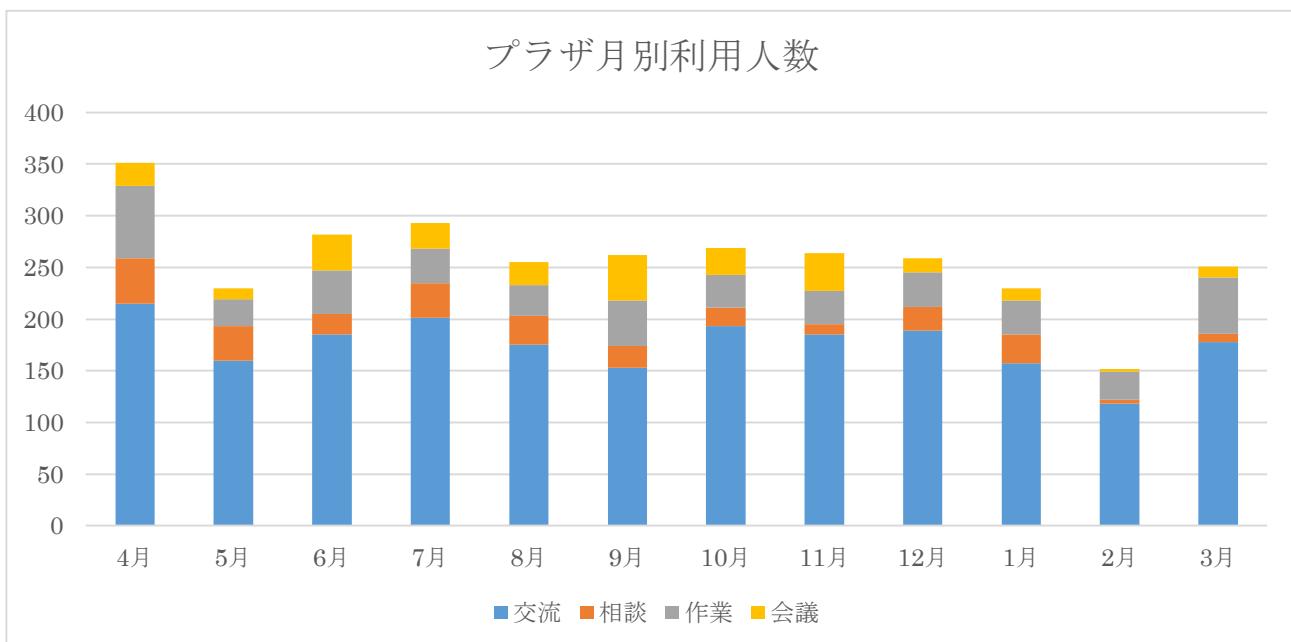
※相談件数は交流スペースに含む

○月別利用件数



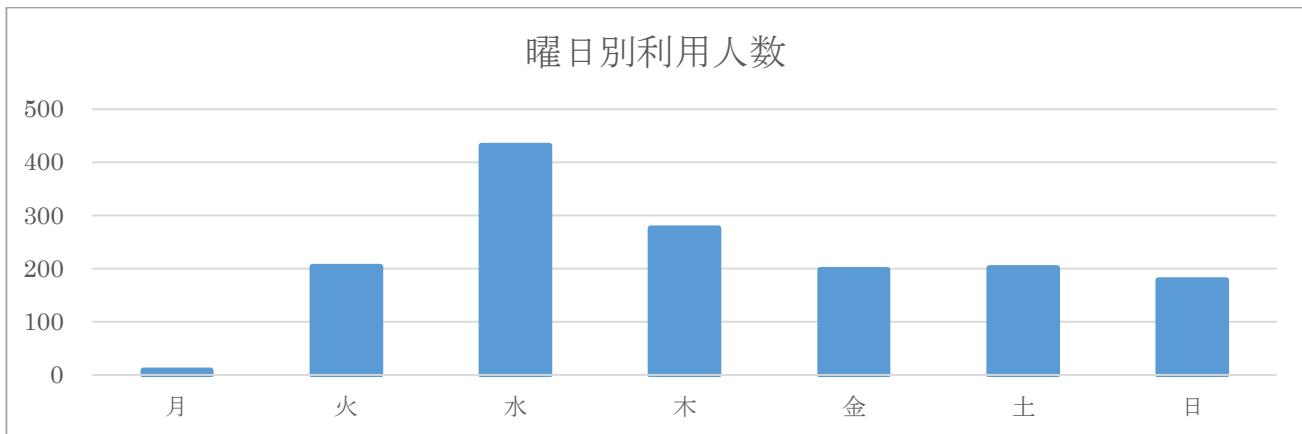
新型コロナウィルス感染症に対するまん延防止等重点措置の適用期間が長くあったものの、休館とならずに運営ができた結果、年間を通じて 1,496 件の利用がありました。これはコロナ発生前の 2018 年度 (1,397 件) よりも多い数であり、少人数での利用やコロナ禍での活動相談等でプラザを活用する団体が増えています。

○月別利用人数



昨年度の 1,754 人から今年度は 2,827 人と、利用人数にも大きな回復が見られました。一方で 1 件あたりの利用人数は昨年の 1.94 人から 1.89 人（小数点以下 3 桁で四捨五入）と減っており、団体内での打ち合わせではなく相談や作業を中心に、少人数での利用がさらに進んだ結果となりました。

○曜日別利用者数



昨年度と比較し、金曜日と日曜日に利用される方が増えた結果、曜日ごとの違いが非常に小さい結果となった。要因の1つとしては年間を通じて土日のイベントが少なく、代わりにITや助成金に関する相談をこれらの曜日に受けることが多かったことが挙げられます。

○時間別利用人数



例年同様に、午前と午後の利用がはっきり分かれ、17時以降は事業に関する相談での利用が大半を占める結果となりました。夕方は引き続き子どもたちへの学習支援で使われることも多く、地域の課題解決の場ともなっています。

(4) 各種業務について

ア. 特定施設[会議室(2室)]の予約受付、貸出業務

本館利用状況

会議室(大) 利用件数 : 504 件

利用人数 : 4,621 人

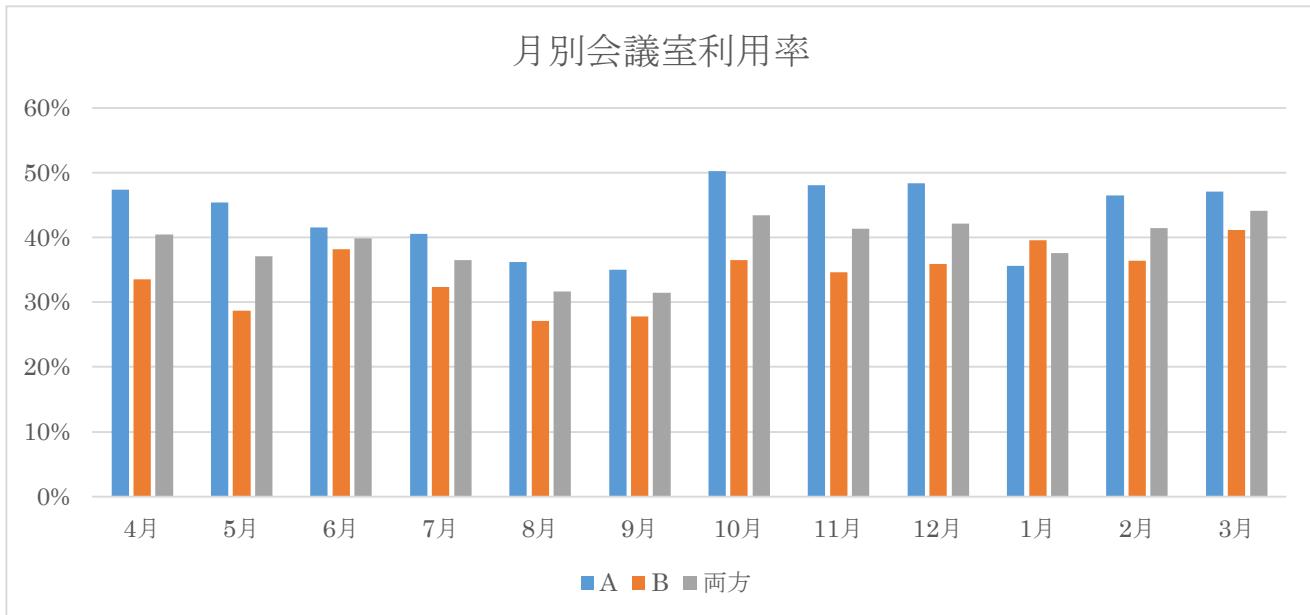
会議室(小) 利用件数 : 422 件

利用人数 : 2,586 人

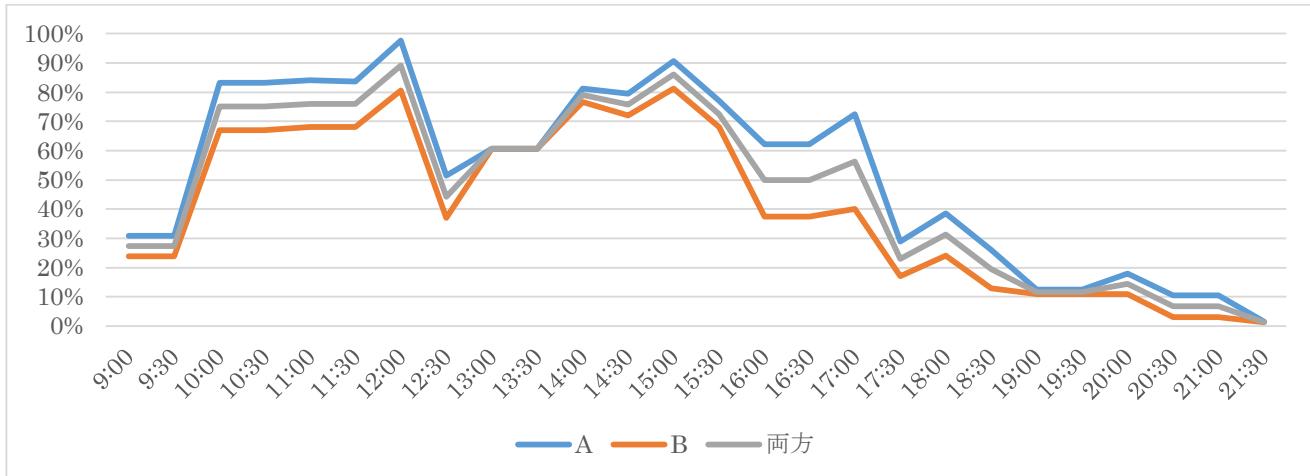
予約件数 : 1,224 件(平均件数 3.98 件／日)

内訳 : 新規 1,261 件、取消 226 件

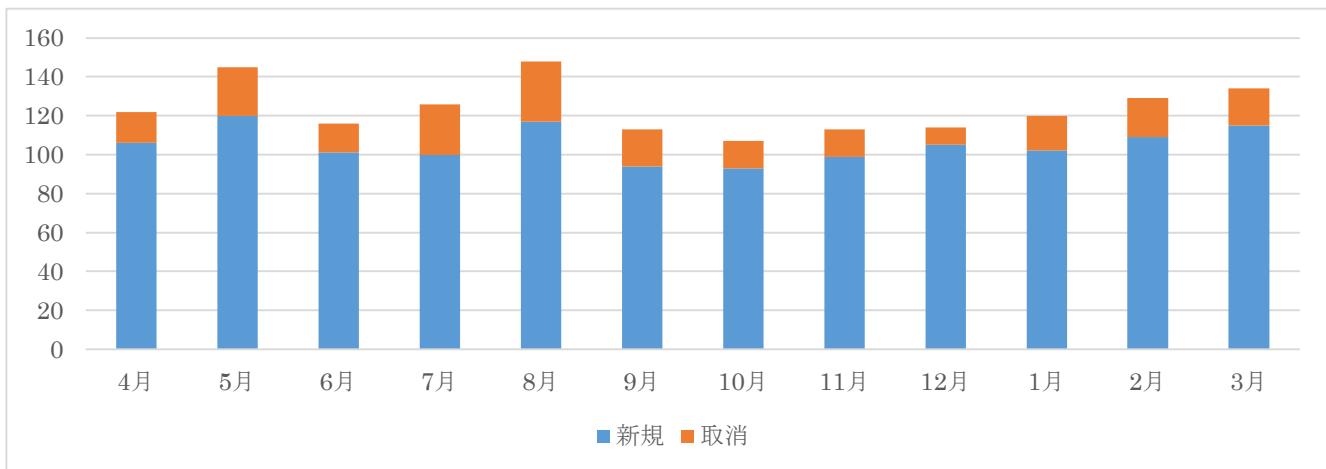
○会議室の月別利用率グラフ



○会議室の時間帯利用率



○会議室予約受付件数



分館利用状況

プラザむつあい内に会議室等の特定施設はありませんが、登録団体の利便性のため、施設が入る「六会市民センター会議室等」の代行申請に関わる業務を行っています。現在は定期的に活用し、地域のITに関する相談の拠点となっている団体があるなど、地域にとっても有効な仕組みとなっています。

イ. 特定設備[ロッカー]の利用手続きに関する業務

本館：ロッカー(大) 設置数：24個 利用数：24個(利用率 100%)

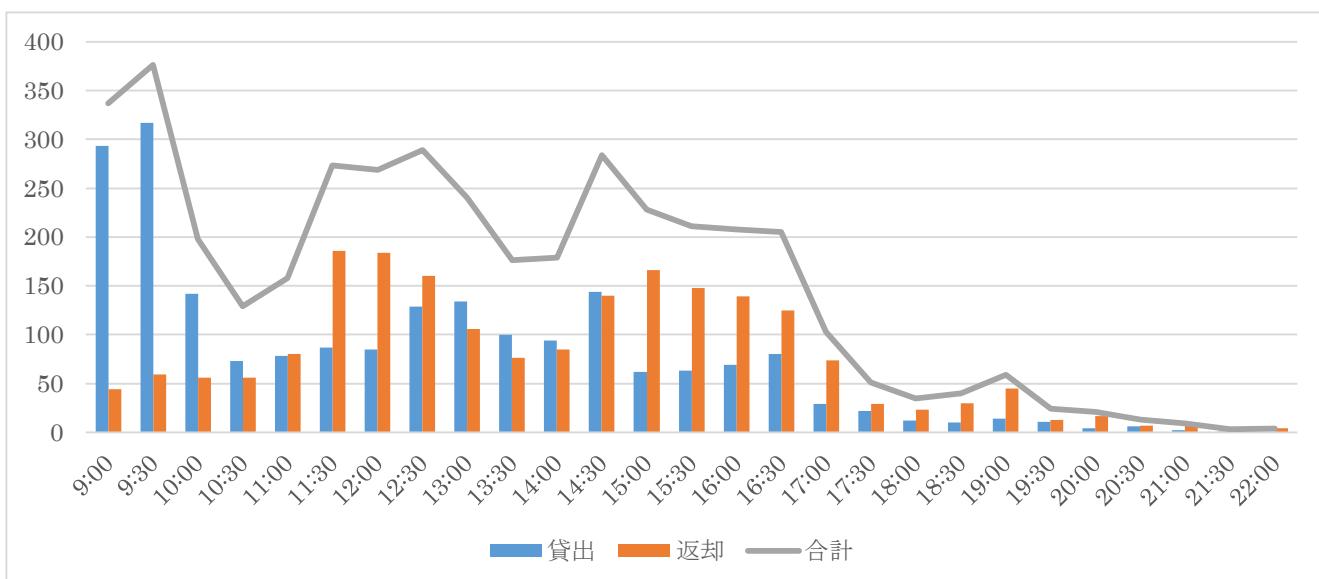
ロッカー(小) 設置数：72個 利用数：68個(利用率 94%)

ロッカーの鍵の貸出および返却回数 貸出 2,061回 返却 2,061回

分館：ロッカー(小) 設置数：27個 利用数：7個(利用率 26%)

ダイヤル式のため鍵の貸出はなし、現在は指定管理者所有のロッカーとして設置しています。

○年間を通じたロッカーの鍵の貸出・返却時間帯別件数(本館)



ウ. 作業機材等の貸出に関する業務

本館

- ・カラー印刷機(リース機1台)

利用件数：921件

印刷枚数：101,223枚(利用者報告枚数)

- ・簡易印刷機(3台：内訳 リース機2台、指定管理団体所有1台)

利用件数：831件

印刷枚数：925,732枚(利用者報告枚数)

版下枚数：4,081枚

※版下1回の平均印刷枚数は226.84枚程度であり、10,000枚を超える作業は年間8件でした。

- ・カラーコピー機(リース機1台)

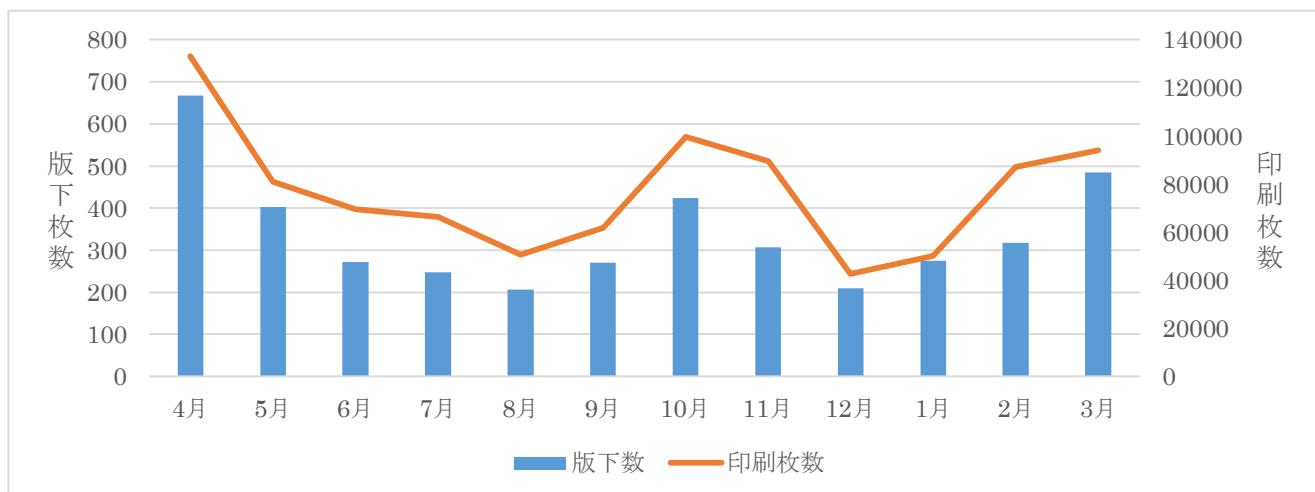
コピー枚数：577件 8,940枚(利用者報告枚数および利用者用PCから出力したもの)を含む)

- ・紙折機 370 件
- ・裁断機 196 件
- ・シュレッダー 28 件
- ・丁合機 71 件
- ・利用者用 PC 793 件(使用回数は「PC コーナー利用表」提出数で計算)
内訳 PC-1 : 0 件、PC-2 : 414 件、PC-3 : 331 件、PC-4 : 48 件
※PC-1 および 4 はデスクトップ PC(指定管理団体所有)、PC-2 および 3 はノート PC(リース機)
- ・レターケース設置数 : 150 利用数 : 120(利用率 80%)
- ・郵便物取次件数 693 件
- ・FAX 取次件数 73 件
- ・宅配業者取次件数(メール便と宅急便含む) 309 件

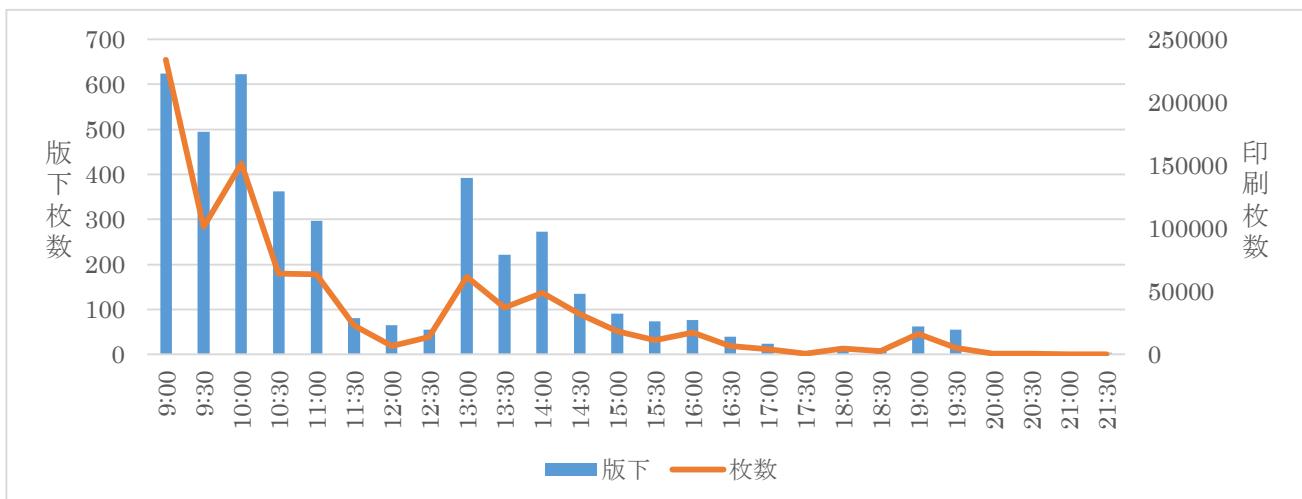
分館

- ・カラーコピー機(リース機 1 台) コピー : 188 件 5,073 枚
- ・紙折機 : 28 件
- ・裁断機 : 40 件
- ・帳合機 : 61 件
- ・印刷機 : 129 件 72,124 枚(印刷枚数) 588 枚(版下枚数)
- ・レターケース : 1 件
- ・備考: 機材に慣れない団体に対し、印刷機・その他機材の作業補助を 50 件行いました。

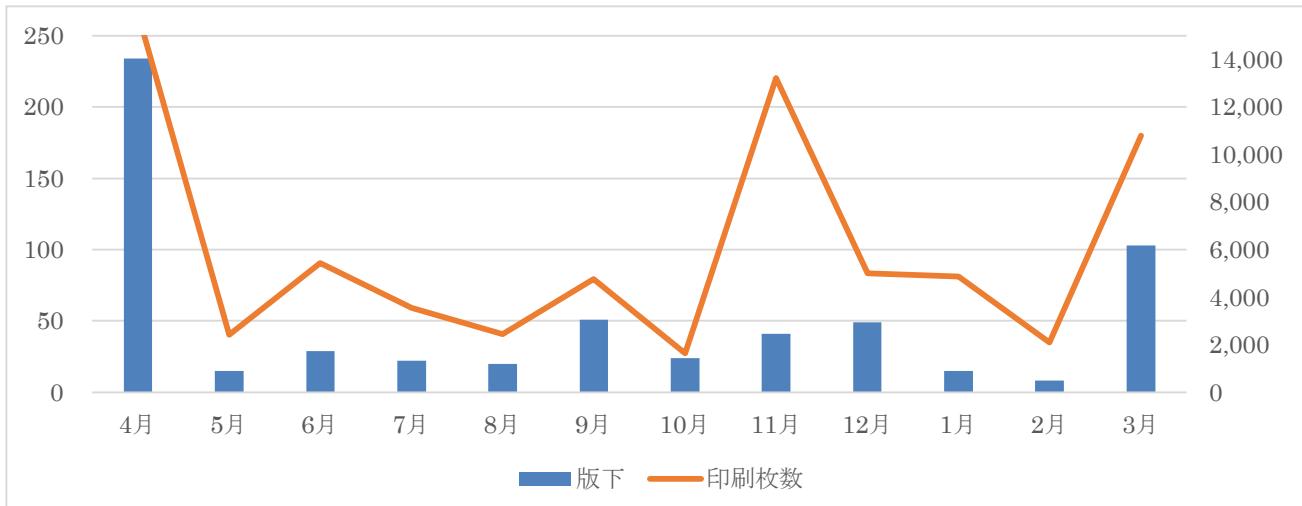
○月別印刷利用状況(本館)



○時間帯別印刷利用状況（本館）



○月別印刷利用状況（分館）



才. 職員研修

1. スタッフミーティングおよび市との連絡会議の開催

- ・全体スタッフミーティング

第1回 2021年8月10日(火)

第2回 2022年3月22日(火)

内容：市民活動支援施設全体の事業報告、情報共有、担当業務進捗状況報告

- ・コアメンバー会議

内容：市民活動支援施設全体および施設運営組織における事業報告、情報共有、担当業務進捗状況報告

第1回 2021年5月28日(金)	第2回 2021年6月30日(水)
第3回 2021年8月28日(土)	第4回 2021年9月20日(月)
第5回 2021年10月28日(木)	第6回 2021年11月25日(木)
第7回 2021年12月23日(木)	第8回 2022年1月27日(木)
第9回 2022年2月24日(木)	第10回 2022年3月24日(木)

・プラザミーティング

内容：市民活動プラザむつあいにおける日頃の気づきの共有と対策及び今後のイベント内容等の検討

第1回 2021年4月6日(火)	第2回 2021年6月29日(火)
第3回 2021年8月24日(火)	第4回 2021年10月19日(火)
第5回 2021年12月21日(火)	第6回 2022年2月9日(水)

・市との連絡会議の開催

内容：業務計画の進捗状況報告、情報共有

第1回 2021年4月8日(木)	第2回 2021年5月6日(木)	第3回 2021年6月3日(木)
第4回 2021年7月8日(木)	第5回 2021年8月5日(木)	第6回 2021年9月9日(木)
第7回 2021年10月7日(木)	第8回 2021年11月5日(金)	第9回 2021年12月9日(木)
第10回 2022年1月13日(木)	第11回 2022年2月9日(水)	第12回 2022年3月10日(木)

・六会市民センター内連絡会議

内容：業務等に関する情報共有

第1回 2021年4月28日(水)	第2回 2021年5月19日(水)	第3回 2021年6月16日(水)
第4回 2021年7月21日(水)	第5回 2021年8月18日(水)	第6回 2021年9月15日(水)
第7回 2021年10月20日(水)	第8回 2021年11月17日(水)	第9回 2021年12月15日(水)
第10回 2022年1月19日(水)	第11回 2022年2月16日(水)	第12回 2022年3月16日(水)

※複合館全体での防災訓練：11月17日(水) 防災訓練（避難、水消火器操作）、消火器及び自動火災報知設備受信盤の位置確認、防災倉庫備蓄品の確認を行いました。

2. 内部研修

・本年度は集合型研修を実施しませんでした。

・マネジメント講座「NPOの”使える”ITツール活用講座」

内容：IT（ICT）ツールとNPOでの活用

日時：2021年11月4日 13:30～15:30

会場：オンライン

主催：市民活動推進センター

参加者：2名

3. 外部研修

・コミュニティ発のITツール・デザイン～高齢化による社会課題をテーマに日米で解決策を考える

内容：「コミュニティ主体のデザイン手法」ワークショップの報告会

日時：2021年7月23日 13:00～15:00

会場：オンライン

主催：特定非営利活動法人 日本NPOセンター

- ・Peatix を活用したイベント集客に関する説明会
内容：Peatix 概要説明、ページ作成デモ等
日時：2021年7月30日 13:30～15:30
会場：オンライン
主催：神奈川県いのち・未来戦略本部室
- ・ポストコロナの市民連帯を展望する研究会
内容：社会的連帯経済というコンセプト等
日時：2021年7月31日 13:30～16:00
会場：オンライン
主催：公益財団法人かながわ生き活き市民基金
- ・令和3年度ボランタリー活動支援施設 CEO ミーティング
内容：事例発表とグループディスカッション
日時：2021年9月7日 13:30～16:00
会場：オンライン
主催：神奈川県立かながわ県民活動サポートセンター
- ・”ポストコロナの” 参加の場の開き方
内容：事例紹介等
日時：2021年9月9日 10:00～12:30
会場：オンライン
主催：横浜市市民協働推進センター
- ・「ボランタリー活動支援施設 新任スタッフ研修会」
内容：NPOの基礎知識と市民活動支援センターの役割
日時：2021年9月27日、10月25日 13:30～15:00
会場：オンライン
主催：一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ
- ・SDGs 市民カレッジ特別講座
内容：SDGs に関連した社会課題のロールプレイ
日時：2021年10月21日 13:30～16:20、10月25日 13:30～16:35
会場：オンライン
主催：SDGs 市民社会ネットワーク・日本NPOセンター

・神奈川県 ゆるやかなネットワーク学習会

内容：休眠預金活用制度と社会的インパクト評価について

日時：2021年10月22日 14:10～16:30

会場：オンライン

主催：神奈川県、（一社）ソーシャルコーディネートかながわ

・NPO法人に求められるデジタル手続きを考える

内容：所轄庁手続き、電子帳票保存法（改正）について

日時：2021年10月29日 18:00～19:30

場所：オンライン

主催：シーズ・市民活動を支える制度をつくる会、日本NPOセンター、NPOサポートセンター

・MAKERS UNIVERSITY THE DEMODAY

内容：社会起業を目指す学生のプレゼン大会

日時：2021年11月7日

場所：オンライン

主催：NPO法人ETIC.

・“withコロナ時代の”ボランティアコーディネーション実務研修

内容：コロナ禍で実践したいボランティアのリコグニション等

日時：2021年11月15日、12月1日 13:30～16:30

会場：オンライン

主催：特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会

・NPO法人に求められるデジタル手続きを考える

内容：所轄庁手続き、電子帳票保存法（改正）について

日時：2021年11月26日 17:45～19:15、11月27日 10:30～18:30

場所：オンライン

主催：市民セクター全国会議実行委員会、日本NPOセンター

・災害時の連携を考えるかながわフォーラム

内容：災害時の連携を考える

日時：2022年1月12日 14:00～16:30

会場：オンライン

主催：災害復興くらし応援・みんなのネットワークかながわ準備会議

- ・「協働」を体感する講座
内容：顔の見える関係から心の通い合う関係づくりを学ぶ
日時：2022年1月26日 19:00～21:00
会場：オンライン
主催：府中市市民活動センタープラット

- ・一般市民向け 応急手当 WEB講習
日時：2022年3月中(スタッフが個別に受講)
会場：オンライン
主催：総務省消防庁

(ネットワーク会議参加状況)

- ・CIS ネットワーク（「新型コロナウイルス」NPO支援組織社会連帯）
月1回オンライン会議開催
- ・みんなのネットワークかながわ
月2回オンライン会議開催

（5）市民活動に関する人材の育成及びネットワーク化の推進に関する業務

ア.全世代に向けた人材育成事業

「志塾ふじさわ2021」（プラザにおいて4回連続講座として実施）

日時：第1回 2021年7月11日（日）10:30～12:00
第2回 2021年8月22日（日）10:30～12:00
第3回 2021年10月3日（日）10:30～12:00
第4回 2021年11月21日（日）10:30～12:00

会場：六会公民館2階 第1談話室

内容：動画を使った団体活動紹介の発信の仕方を学ぶ連続講座

イ. 主に中学生や高校生等青少年世代等に向けた人材育成事業

1. 地域でつながるワカモノ×NPOインターンシッププログラム

指定管理者の「地域でつながるワカモノ×NPOインターンシッププログラム」事業のうち、団体の支援に関する部分を協力することで、若者の人材育成だけでなく、団体の受入体制強化を支援しました。2021年度は新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、担当者向けイベントは行わず、受け入れに関することは団体と個別のやりとりをしつつ進めていきました。

期間 2021年10月24日（日）～2022年2月28日（月）

成果発表会 2022年2月20日（日）14時～16時

参加団体 8団体：(N)アズヴェール藤沢スポーツクラブ、(N)ドリームエナジープロジェクト、(N)横浜市民アクト、(一社)ソーシャルコーディネーターかながわ、Act for Child、新林公園みどりの会、おととき♪、(認N)藤沢市民活動推進機構

・施設内でのインターンシッププログラム

※(認 N) 藤沢市民活動推進機構の実施事業に協力

実施期間 随時

内容：市民活動推進センターおよび市民活動プラザむつあいにおける事業補助等

学生：14名（神奈川大学、日本大学、多摩大学、東海大学、慶應義塾大学（SFC）、日本女子大学、N高等学校、湘南学園高等部）

ミラトレ藤沢（パーソルチャレンジ株式会社就労移行支援事業所）：3名

2. ボランティア体験プログラムの実施（随時）

開催月	学校名	参加者	備考
2021年5月	日本大学生物資源科学部	大学生	ボランティア講座、動画作成の上、上映
2021年6月	鎌倉女子大学	大学生	ボランティア講座、動画作成の上、上映

新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、直接講義ではなくデータをお送りしての実施となりました。

3. 学生のボランティア活動参加促進

開催日	会場	参加人数	備考
9月30日	オンライン	1名＋サポートメンバー5名	インターン説明会
10月2日	オンライン	1名＋サポートメンバー2名	インターン説明会
10月7日	オンライン	2名＋サポートメンバー4名	NPOに関する講義
10月10日	オンライン	2名＋サポートメンバー6名	NPOに関する講義

ウ. 相談およびコーディネート、特定非営利活動法人の設立および運営等の相談に関する業務

1. NPO活動専門相談員（※）およびセンター・プラザ職員による相談の実施

※NPO活動専門相談員：大熊 康平、粕谷 史朗

相談件数 447件（センター322件、プラザ125件）

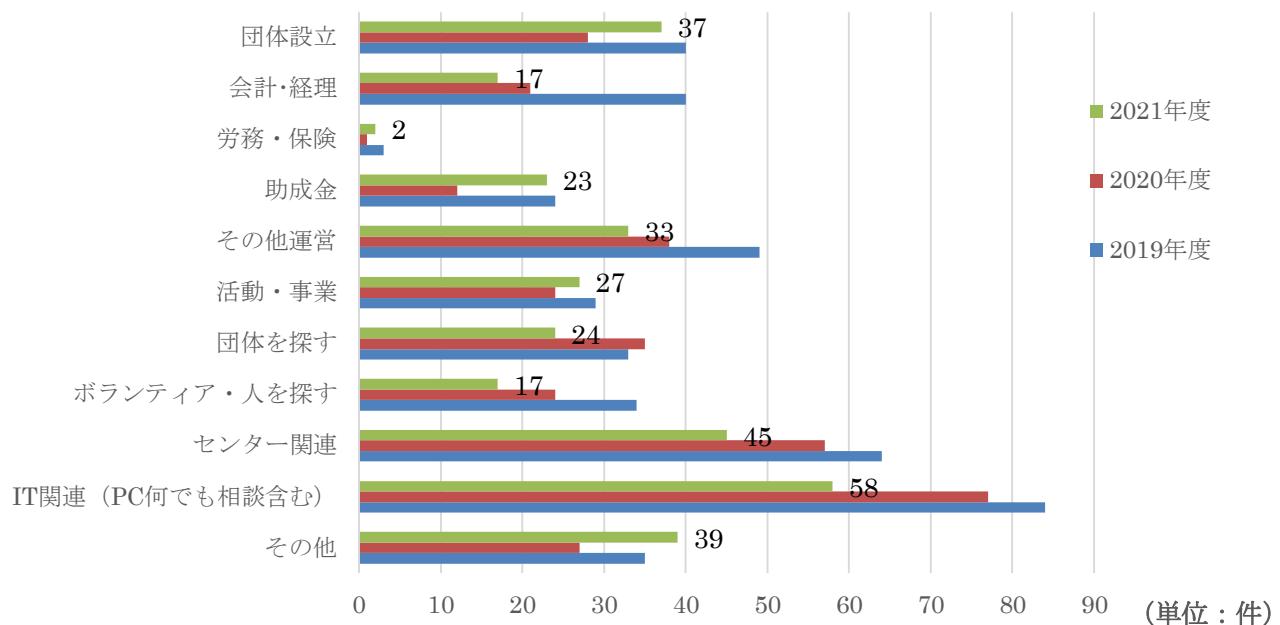
相談内容内訳：以下グラフの通り（過去2事業年度との比較、数値は2021年度のもの）

2. 協働コーディナーター相談

※協働コーディナーター：堀 千鶴、手塚 明美

相談件数 80件（センター59件、プラザ21件）

分野別相談件数の推移 (2019~2021 推進センター)



・推進センターとしての考察

(相談全体の傾向について)

全体的な傾向として相談件数は2019年度から減少しています。緊急事態宣言の発出やまん延防止等重点措置の適用の影響もあったとみられ、相談件数は昨年比で6%減少しました。一方で、プラザとの相談件数の合計は昨年の446件から横ばいで、センターとプラザとで分散して相談を受ける体制が出来上がったと考えられます。

助成金に関するご相談が昨年比で約2倍に増えました。分類上クラウドファンディングも含んでいますが、資金調達法自体が多様になったことで、関連する相談内容の多様になってきています。

また、コロナ禍に関して子ども・困窮者支援の活動や設立に関するご相談が増えています。

(相談手段について)

2020年度はコロナ禍により、ご来館が65%、それ以外が35%でした。2021年度はご来館が64%、それ以外が36%でした。前年度より開館期間が長いにもかかわらず、わずかながらご来館の比率が減少しています。コロナ禍が続くことで、多くの人が非対面のコミュニケーションに慣れていることが推定されます。

(相談者について)

NPOとの連携や社員ボランティアなど、例年より企業のご相談が多くなりました。

・プラザむつあいとしての考察

今年度は125件の相談がありました。昨年度に続きITに関する相談が最多の37件あり、Zoom等のオンラインコミュニケーションツールの使い方や、パワーポイントの操作方法に関するものが多くありました。昨年度はZoomのインストールや参加者としての操作方法に関する相談が中心でしたが、今年度は主催者になる方法の相談が多く、団体のIT力が上がっていると感じる場面が多々ありました。また新たな活動方法の模索に関する相談(15件)や、実現のための助成金の相談(17件)など、ファンディングに関するものも継続的にいただいており、思考の整理や事業の提案といった伴走支援の必要性を改めて実感しています。

2. 専門相談員(アドバイザー)対応相談

デザイン相談	：デザイナー 上村 航氏	1件
	：デザイナー 柴田 敦子氏	1件
税務相談	：税理士 萩野 直也氏	3件
労務相談	：社労士 渡邊 幸夫氏	1件
法律相談	：弁護士 山野 健一郎氏	1件



専門相談対応には、パンフレット『アドバイザー相談・講師派遣リスト「NPOを応援する16人の専門家」』を活用し、相談団体とマッチングを行っています。

3. 「NPO運営相談サポートテラス」への相談および運営協力

金融機関等の5者※が連携し、団体運営の支援や融資に関する相談会を年4回（原則：5月・8月・11月・2月）実施し、そのうち2回は講座を実施しています。今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により相談会・講座は見送りとなり、周知のための動画を作成しました。

※5者とは、「湘南信用金庫、日本政策金融公庫、神奈川県信用保証協会、藤沢市市民自治推進課、藤沢市市民活動推進センター」を指します。

・運営会議

第1回 2021年10月14日（木）14:00～15:00 オンライン

第2回 2022年3月23日（水）11:00～12:00 オンライン

・NPO運営相談サポートテラス紹介動画

https://youtu.be/_tFIfrRHDy8

（6）市民活動に関する情報の収集および提供に関する業務

ア. 情報誌の発行

1. 情報紙「F-wave（エフウェーブ）」の発行

2020年度より情報誌を「F-wave」という名称に改称、デザインを一新しました。内容も団体の活動に直接スポットを当てる特集や、団体紹介、活動に関わる知識や技術の紹介など、より活動の現場

に近い内容へと変更していきました。

発行頻度：月1回(2021年4月～2022年3月、計12回発行)

発行部数：約1,900部／回

配布先：登録団体、利用団体、市内NPO法人、

センター、アドバイザー、市内公共施設、国内NPO支援センター他

発行	特集テーマ	NPO TIPS	コラムテーマ
4月	想いの継承がもたらすもの	新型コロナのアンケート	三方よし
5月	つながりの場とフードバンク	NPO法人ポータルサイトを活用しよう！	預貯金口座をつくる
6月	対話を重ねて次の形へ	テックスープ、知っていますか！？	NPOと行政の対話のススメ
7月	新しい空き家の利活用地域とつながる“母子シェアハウス”	イベント・講座の前置きは大事！	特定非営利活動促進法(NPO法)が一部改正されました
8月	多様な主体が繋がるマルシェ きっかけはSDGs	団体としての被災地支援	パーム油をめぐる話
9月	つながりづくりの畑 協働事業の現場から	活動に専門家の力を借りる	9月1日は防災の日
10月	想いの継承「チームFUJISAWA2020」	助成金の申請に役立つ資料…「白書」	レジリエンスな組織
11月	企業の取り組む地域貢献のひとつのカタチ	寄付月間に向けて活用検討したいITツール	Even small donations can make a difference.
12月	市民活動推進センターの20年	団体のSDGsターゲットを見つけよう	防災アンケート
2022年			
1月	市民活動支援施設2021年3大ニュース	管理費とは？事業費とは？	成人式
2月	宿場まつりとフードパーク	団体の活動状況2021	電子取引制度の改正とNPO
3月	NPO インターンと主体性	推進センターで雑誌のような2色刷り	ウクライナへの支援

3. 市民活動団体情報紙「情報クリップ」の発行

発行頻度：月1回(2021年4月～2022年3月、計12回発行)

発行部数：約1,900部／回

配布先：ニュースレター、F-wave 同様

4. ボランティア情報誌「ボランティアーズ」の発行

第 26 号

情報収集期間 2021 年 9 月～1 月

収集情報数 404 件（※2022 年 1 月 31 日時点の登録団体数）

編集期間 2021 年 11 月～1 月

発行月 2022 年 2 月

発行数 5,000 部

配布箇所 183 箇所

配布協力一覧 市内施設・学校・団体・NPO 事務所・店舗（マクドナルド・江ノ電電鉄・小田急電鉄・湘南モールフィル等）



イ. ホームページの作成・管理

1. 本館

更新総計：3,143 件 ※更新頻度：原則週 3 日以上（1 日 3 回程度）

前年比 122.77%（前年度 2,560 件）

更新内訳：センター情報 294 件 団体イベント情報 589 件

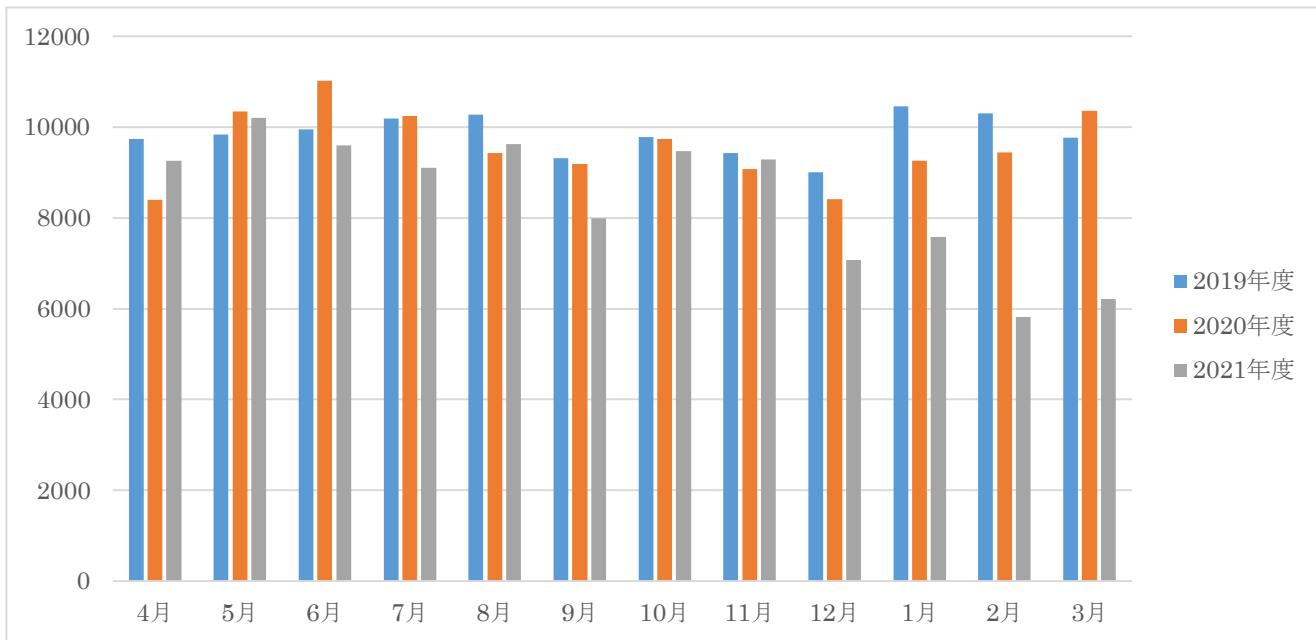
登録団体情報 556 件 会議室予約状況 1,704 件

アクセス数：101,219PV（1 日平均 329.70PV）前年比 88.07%（前年度 114,931PV）

2021 年 10 月より本館・分館の Web サイトを統合して、リニューアルをしました。従来のページでは両館の情報を統一的に見られなかったこと、特に本館についてはスマートフォン対応が急務であったことなど、旧サイトの課題を解消する形で作成しています。なお、団体データや団体支援支援情報等一部ページについては、クラウド上のデータベース等の利活用を前提に、翌年となる 2022 年度へと改修を持ち越しました。該当部分については旧サイトにて引き続き運用しています。新サイトのアクセスデータについては集計ツールの不備があり、当報告書においては掲載を見送りました。



○本館月別アクセス数推移(過去2年度と比較)

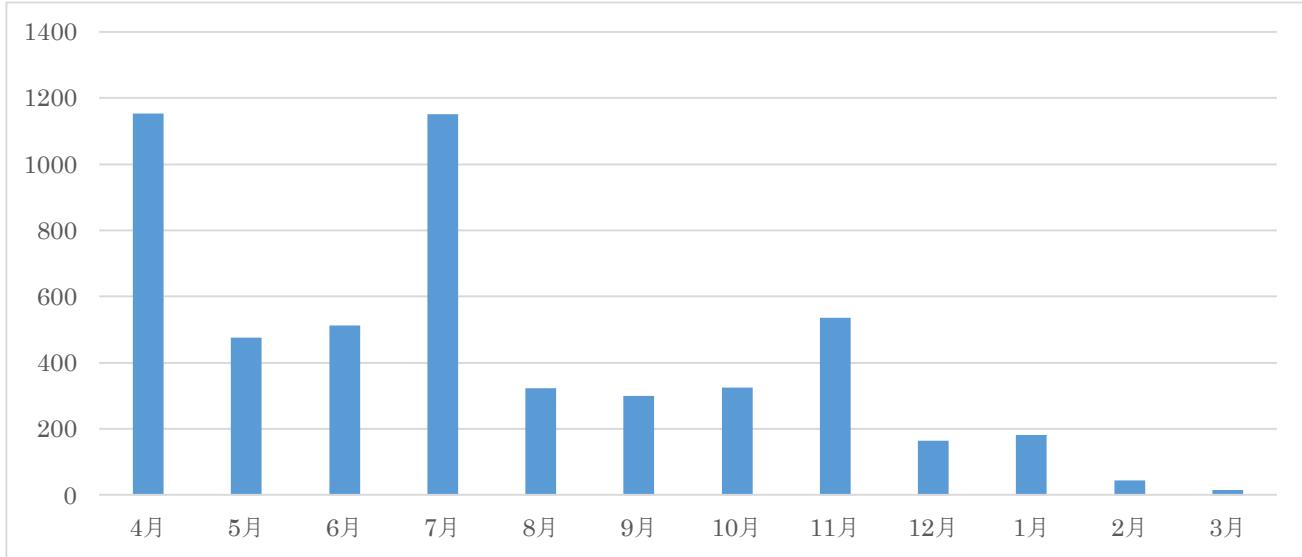


2. 分館

アクセス数：5,179PV (前年度 4,737PV)

更新回数：48回 (記事18回・つぶやき30回)

○分館月別アクセス数推移



ウ. メールマガジンの編集・発信

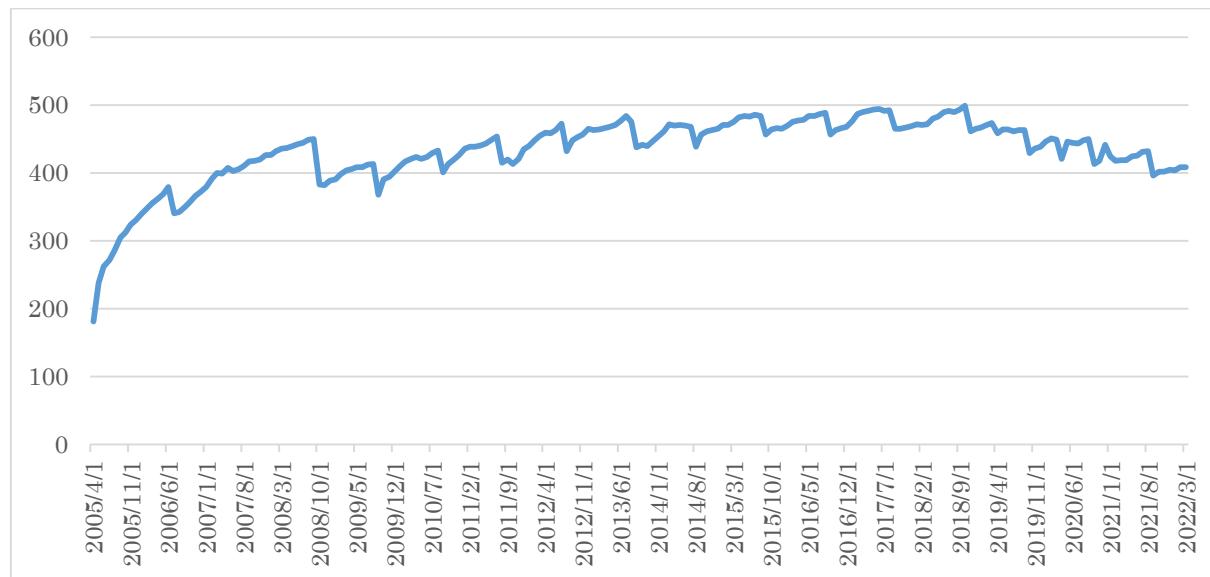
定期号：12回 ※原則毎月発行 特別号：9回

発信先数：3,103件(2022年3月31日現在)

発信対象：メールマガジン購読申込者(ホームページ上から購読申込み可能)

エ. 市民活動データベースの作成（登録団体の管理）

- 登録団体数：409 団体（2022 年 3 月 31 日現在）※2007 年度からの推移グラフ



延べ登録団体数は 1,142 団体となりました。登録団体には各団体の事業年度終了後に更新手続きをお願いしており、2022 年 3 月 31 日現在の有効登録団体数は 409 団体となっています。2021 年度の抹消理由としては解散・休止のご連絡が散見されており、更新期日切れによる抹消団体についても一定数が同様の理由で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けていることが推測されます。

（各年度減少する月があるのは、登録更新書類の未提出による一時的な抹消があるためです。）

オ. 持ち込み情報の収集と提供およびデータ管理

- 収集情報数：1,863 件（前年比 108.95%）

※持込形態内訳

来館：301 件、郵便：1,295 件、府内メール：195 件、FAX：1 件 E メール：37 件

スタッフ持込：34 件

※情報形態内訳

団体 PR 125 件、発行物 974 件、イベント 708 件

ボランティア募集 12 件、NPO 支援情報（助成金等） 176 件、その他 39 件

- 情報提供数：7,100 件（前年比 88.2%）

※内訳

情報ラック 1109 件 掲示板 683 件 ファイリング 1,822 件 メールマガジン 747 件

HP（イベント情報） 747 件

情報クリップ 247 件（イベント情報、支援情報等）

市民活動コーナー 1,632 件（17 団体×年間 6 回×16 箇所（市民センター・公民館））

ボランティア情報 55 件（VOLUNTEERS Web 更新回数）

Twitter 58 ツイート

カ. 市外市民活動団体・機関が発行する情報紙等および支援情報の収集・管理

掲示板(団体情報コーナー、NPO 支援情報コーナー、センター情報コーナー)

配架ラック 10 台(団体情報 5、支援情報 1、市民活動関連書籍閲覧 2、行政機関 2)

情報専用テーブル 3 台(持込情報 1、助成金等支援情報 1)

団体情報ファイル(登録団体に関するもの、地域別、分野別等含む) : 469 冊

定期的に交流および情報誌等の交換を行っている各地 NPO 支援機関・施設 : 341 か所

キ. 市民活動に関する図書、研究誌等の収集、管理および貸出

推進センター

図書・研究誌等蔵書数 2930 件(2021 年度登録数 73 冊 定期購読含)

提供場所 館内情報コーナー(書籍棚)

提供方法 閲覧及び貸出(貸出可能書数 728 冊)

貸出登録者 141 名(2022 年 3 月末現在延べ人数)



プラザむつあい

図書・研究誌等蔵書数 248 冊

提供方法 閲覧および貸出 (2 回)

(7) 藤沢市市民活動推進計画に定める事業に関する業務

「藤沢市協働コーディネーター」を設置: 堀 千鶴、手塚 明美

業務内容

- ・市民活動支援施設における相談業務(相談件数は先述の協働コーディネーター相談件数に記載)
- ・藤沢市における協働コーディネーター業務(※推進センター業務外)
- ・「ミライカナエル活動サポート事業」に関連したアドバイスやオブザーバー参加

2020 年度採択事業

	実施日	時間	コーディネート対象団体名
1	4 月 16 日(金)	15:00~16:00	湘南クリーンエイドフォーラム定例会
2	5 月 15 日(土)	9:40~11:00	湘南クリーンエイドフォーラム現地視察
3	5 月 15 日(土)	11:10~12:00	フジサワキカク現地視察
4	7 月 20 日(火)	15:00~16:00	湘南クリーンエイドフォーラム定例会
5	8 月 26 日(木)	14:00~17:00	自立生活サポートセンターもやい現場確認
6	9 月 5 日(日)	15:00~16:00	湘南クリーンエイドフォーラム相談対応
7	10 月 1 日(金)	15:00~16:00	湘南クリーンエイドフォーラム定例会
8	10 月 13 日(水)	11:00~12:00	フジサワキカク定例会
9	11 月 28 日(日)	13:00~16:30	中間報告会出席
10	12 月 6 日(月)	11:00~12:00	フジサワキカク定例会
11	12 月 14 日(火)	17:15~18:50	湘南クリーンエイドフォーラム定例会
12	12 月 22 日(水)	15:30~16:30	自立生活サポートセンターもやい打ち合わせ

13	2月3日（木）	14:00～15:00	自立生活サポートセンターもやい相談会
14	2月28日（月）	13:30～14:30	フジサワキカク定例会
15	3月9日（水）	11:00～12:00	フジサワキカクミーティング
16	3月21日（月）	12:00～14:00	フジサワキカクイベント確認

2021年度第一次審査通過分

	実施日	時間	コーディネート対象団体名
1	5月19日（水）	14:00～15:00	(株) 関内イノベーションイニシアティブ
2	7月9日（金）	9:30～10:30	NPO 法人湘南食育ラボ NPO 法人 laule, a
3	7月9日（金）	10:30～11:30	NPO 法人かながわ環境教育研究会 パナソニックエイジフリーショップ湘南藤沢 藤沢市役所地域共生社会推進室
4	7月13日（火）	14:30～15:30	NPO 法人地域魅力 タントタント
5	7月13日（火）	15:30～16:30	NPO 法人湘南ふじさわシニアネット 藤沢市役所スポーツ推進課
6	7月20日（火）	10:30～11:30	(株) 関内イノベーションイニシアティブ (株) フジマニ
7	7月21日（水）	10:30～11:30	(株) ジョージ・アンド・ジョージ 小田急電鉄(株)

(8) 市民活動に関する調査および研究に関する業務

市民活動団体の市民活動状況調査

調査目的：登録団体・市内NPO法人の活動状況を調査することで、今後の市民活動支援につなげる資料とすることを目的としています。また、2020年調査と比較できる設問を追加することで、コロナ禍が市民活動団体に与える影響を引き続き追跡しています。

実施期間：2021年10月10日（日）～2021年11月10日（水）

調査対象：藤沢市市民活動推進センターの登録団体（2021年10月8日現在、397団体）

未登録の藤沢市内のNPO法人 132団体

計 529団体

回答数：280件/529件 回収率：52.9%

結果概要：全体的に収益の減少が見られたほか、事務所を持たない任意団体等で活動が停滞していることが見て取れました。団体自身やスタッフ・ボランティアの活動控えもあり、23.6%が活動を休止していました。オンライン会議など、場を必要としない内容の導入や必要性の認識については、法人格の有無を問わず広がっています。

(9) 市民活動に関する人材の育成および各種相談に関する業務

ア. 市民活動に関する人材の育成および交流に関する業務

1. サポートクラブの管理運営

登録人数 サポーター：147名 2021年度新規登録：22名 アドバイザー：28名

内容

事務力アップサポート

主な活動：

- ・情報誌の発送作業
- ・利用表、ロッカーのカギ貸し出し表のデータ入力
- ・館内管理の補助
- ・サポートセンター向け会報「サポートクラブレター」の制作
- ・コロナ対策の除菌
- ・情報整理(新聞スクラップなど)
- ・館内景観サポート(季節の飾り) および生花の設置(各テーブル) 等)



企画運営サポート

主な活動：

- ・サポートクラブ運営会議への参加
- ・センター主催事業等の運営サポート
- ・センターのIT環境整備および利用者のITサポート
- ・パソコンなんでも相談 週1回
- ・利用者用PCメンテナンス 週1回
- ・センター主催事業の企画・運営や他団体イベントの運営補助等
- ・配架サポート：市内各公民館・市民センターへチラシの配架
- ・ボランティアーズ：VOLUNTEERS誌面制作(市民活動団体やボランティア活動の取材等)
- ・チラシやVOLUNTEERSの整理・配布準備
- ・分館「市民活動プラザむつあい」事業に関するサポート

昨年度に引き続き本年度も、新型コロナウイルスの影響により、対面でのサポーター同士の交流やイベントなどは実施しませんでした。そこで、昨年度から引き続き「サポートクラブレター」を月1回のペースで発行し、サポーター向けの情報伝達を行いました。また、対面(主に推進センター)とオンラインとのハイブリッドで「サポートクラブ運営ミーティング」を行い、サポーター提案型のサポートクラブ運営への移行を目指しました。その成果の一例として、3月29日(火)に行われたセンター大掃除は、事前に運営ミーティングで検討を行い、検討結果(利用者へのウェルカム感あるセンター出入口に変えていく)を踏まえて実施しました。

実施日	内容
12月19日	「～楽しく作って交通安全～KEEP LEFT(キープレフト)プレートをつくろう！」 受付対応、ラミネート加工等のサポート
1月28日	湘南台駅地下パネル展示 展示設営
2月7日	市役所パネル展示 展示設営
2月10日	湘南台駅地下パネル展示 パネル撤収
2月18日	市役所パネル展示 パネル撤収
3月12日	日本語スピーチ大会 受付対応、会場誘導等のサポート
3月29日	推進センター大掃除
週1回	パソコンなんでも相談 ※IT サポーターによる個別相談対応
月1回	情報誌、講座チラシ等封入
月1回	サポートクラブレター編集ミーティング ※2021年12月まで
月1回	サポートクラブ運営ミーティング ※2022年1月から
2ヶ月に1回	公民館・市民センターにある「市民活動コーナー」への団体チラシの配架 ※16施設
随時	支援施設主催講座の記録、館内の消毒、利用票のデータ入力、サポートクラブレターの記事執筆・編集、アンケート調査集計、

2. サポートクラブによる事業補助

- ・被災地へのPC寄贈（修理を行った上で寄贈）

3. 市民活動団体の人材育成および広報活動啓発

- ・市民活動団体の活動紹介による広報支援

日時：2022年2月8日（火）～2月17日（木）

会場：藤沢市役所本庁舎1階展示スペース

補助内容：市民活動団体の紹介パネルの設置



4. 他支援施設との連携

- ・視察および情報交換等

本年度は新型コロナウィルス感染症の影響もあり、例年5～10件程度依頼があった視察受け入れの実施はなし。県内外からオンライン講座・イベントの見学や受講希望があったものを記載します。

日程・講座内容	来訪組織等の名称・人数
2021年5月9日(日) マネジメント講座「そうだったのか。Zoom講座」	県内市民活動支援施設(1名)
8月22日・29日(日) マネジメント講座「ココからはじめるNPOの資金のはなし」	県内外市民活動支援施設(3名)
10月3日・17日(日) マネジメント講座「団体のYouTubeチャンネルを作ろう！」	県外市民活動支援施設(1名)
11月4日(木) マネジメント講座「NPOの”使える”ITツール活用講座」	県外市民活動支援施設(4名)
2022年2月13日(日) マネジメント講座「ボランティアマネジメント講座」	県内市民活動支援施設(1名)

・かながわ県民活動サポートセンターとの連携

①アドバイザー相談コーナー(実施：(一社)ソーシャルコーディネートかながわ)との相談事例の共有等

②ボランタリー活動支援施設CEOミーティング

神奈川県内支援施設長および当該施設の所管課長を対象として、各回グループワークや情報共有等

イ. 利用に関するアンケート業務

利用者の意見の集約

推進センター意見数 28件

内訳：施設関係 5件、設備関係 3件、事業関係 3件、お礼 15件、その他 2件

プラザむつあい意見数 40件

内訳：施設関係 0件、設備関係 0件 事業関係 0件 お礼 39件、その他 1件

○意見の一部抜粋

(1)施設に関する意見

・ビル入口が暗いので段差があぶない。他の階の利用者もそう言っていた。

(2)設備に関する意見

・コロナ禍で、共用スペースに机や椅子が置いてない(撤去している)所が多い中、このように座つて作業ができる環境を継続して下さり本当にありがとうございます。

(3)事業に関する意見

・パソコンインターネットの接続が出来ないので相談にきました。関野センター長がすぐに対応下さり接続できました。ありがとうございます。

○意見の反映と対応(意見提案箱への投書や、利用表への記載等一部抜粋)

- ・利用表のネット入力の方がよい

→2020年10月28日～2021年1月12日の期間、新型コロナウイルス感染症対策も兼ねてスマートフォンを用いたフリースペースの利用票提出のテストをしておりました。現在利用表全体の見直しを含め、より使いやすい形での正式採用を検討しております。

- ・ビル入口が暗いので段差があぶない。他の階の利用者もそう言っていた。

→階段向けの外部照明が接触不良のため、点灯後に消えていることがあることを確認いたしました。新しい照明に買い替えをいたしました。

- ・会議室の予約方法 この時節なので電話での予約を是非ご検討下さい。

→会議室について、お電話でもご予約を承っております。

(10) 会計報告

(センター・プラザ合算)

収入の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	内訳
施設利用収入	962,000	677,380	会議室、ロッカー
機器利用収入	3,400,000	3,719,295	印刷機・コピー機・利用者用電話
企画事業収入	815,000	160,700	受益者負担金（研修講座参加費、サポート負担金他）
その他収入	1,001,000	310,097	指定寄付、団体拠出金
指定管理料	36,169,963	36,169,963	藤沢市より
収入合計	42,347,963	41,037,435	

支出の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	内訳
運営	運営管理人件費	5,981,642	2名(手当・法定福利費用・通勤交通費含む)
管理費	事務費	380,000	事務消耗品、研修費、労務・運営管理事務費他
運営管理費計		6,361,642	6,027,766
館内	館内管理人件費	11,715,648	給料、通勤交通費、法定福利費、報酬
管理費	賃借料	3,400,000	カラー印刷機・簡易印刷機・複写複合機・PC・丁合機・紙折機等
	印刷機等貸出機材経費	1,300,000	インク・トナー・マスター・消耗品
	清掃委託費	800,000	館内清掃委託費
	備品修繕費	350,000	館内設備の軽微な維持修繕費用及び備品購入
	福利厚生費	200,000	研修費、保険料
	事務費	620,000	会議費・通信交通費・消耗品費・通信費・雑費
管理費小計		18,385,648	18,673,107
企画	事業担当人件費	7,875,992	給与、通勤交通費、法定福利費、報酬
事業費	企画事業費	5,120,000	講師料、事務経費、交通費、通信費等
事業費小計		12,995,992	12,618,589
経費合計		37,743,282	37,319,462
管理費		754,866	経費合計×5%
小計	消費税	38,498,148	39,185,435
		3,849,815	1,852,000
支出合計		42,347,963	41,037,435

(センター)

収入の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	内訳
施設利用収入	950,000	665,380	会議室、ロッカー
機器利用収入	3,200,000	3,508,135	印刷機・コピー機・利用者用電話
企画事業収入	800,000	153,600	受益者負担金(研修講座参加費、サポート負担金他)
その他収入	1,000,000	238,529	団体拠出金(238,529)
指定管理料	21,266,639	21,165,571	藤沢市より
収入合計	27,216,639	25,731,215	

支出の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	内訳
運営	運営管理人件費	3,126,987	3,048,970 1名(手当・法定福利費用・通勤交通費含む)
管理費	事務費	300,000	255,124 事務消耗品、研修費、労務・運営管理事務費他
運営管理費計		3,426,987	3,304,094
館内	館内管理人件費	6,621,888	給料、通勤交通費、法定福利費、報酬
管理費	賃借料	2,000,000	カラー印刷機・簡易印刷機・複写複合機・PC・丁合機・紙折り機等
	印刷機等貸出機材経費	1,000,000	インク・トナー・マスター・消耗品
	清掃委託費	800,000	826,620 館内清掃委託費
	備品修繕費	200,000	37,400 館内設備の軽微な維持修繕費用及び備品購入
	福利厚生費	150,000	87,257 研修費、保険料
	事務費	380,000	424,892 会議費・通信交通費・消耗品費・通信費・雑費
管理費小計		11,151,888	11,650,917
企画	事業担当人件費	5,838,379	5,588,164 給与、通勤交通費、法定福利費、報酬
事業費	企画事業費	3,840,000	2,858,363 講師料、事務経費、交通費、通信費等
事業費小計		9,678,379	8,446,527
経費合計		24,257,254	23,401,538
管理費		485,145	1,170,077 経費合計×5%
小計		24,742,399	24,571,615
	消費税	2,474,240	1,159,600 支払い分
支出合計		26,421,791	25,731,215

(プラザ)

収入の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	内訳
施設利用収入	12,000	12,000	ロッカー利用料
機器利用収入	200,000	211,160	印刷機・コピー機
企画事業収入	15,000	7,100	受益者負担金
その他収入	1,000	71,568	指定寄附(1,078)団体拠出金(70,490)
指定管理料	14,903,324	15,004,392	藤沢市より
収入合計	15,131,324	15,306,220	

支出の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	内訳
運営	運営管理人件費	2,854,655	2,629,278 1名(手当・法定福利費用・交通費含む)
管理費	事務費	80,000	94,394 事務消耗品、研修費、労務・予算管理事務費他
運営管理費計		2,934,655	2,723,672
館内 管理費	館内管理人件費	5,093,760	給料、通勤交通費、法定福利費、報酬
	賃借料	1,400,000	カラー印刷機・簡易印刷機・複写複合機・PC等
	印刷等貸出機材経費	300,000	インク・トナー・マスター・消耗品
	清掃委託費		
	備品修繕費	150,000	53,987 館内設備の軽微な維持修繕費用及び備品購入
	福利厚生費	50,000	82,139 研修費、保険料
	事務費	240,000	285,885 会議費・通信交通費・消耗品費・通信費・雑費
管理費小計		7,233,760	7,022,190
企画	事業担当人件費	2,037,613	2,972,535 給料、通勤交通費、法定福利費、報酬
事業費	企画事業費	1,280,000	1,199,527 講師料、事務経費、交通費、通信費等
事業費小計		3,317,613	4,172,062
経費合計		13,486,028	13,917,924
管理費		269,721	695,896 経費合計×5%
小計	消費税	13,755,749	14,613,820
	支払い分	1,375,575	692,400
支出合計		15,131,324	15,306,220

市民活動推進センター・市民活動プラザむつあい

企画等事業報告

3 本館：市民活動推進センター 企画等事業報告

(1) 本館総括

2020 年度に引き続き、2021 年度も感染症対策を踏まえつつ、講座の性質や感染症拡大状況に合わせて臨機応変にやり方を模索してまいりました。一部延期はあったものの、もともと計画していた内容とあわせて、ウィズコロナの環境で市民活動団体に求められる技術も積極的に講座内容に取り入れてまいりました。

交流事業においては、設立 20 周年イベントを実施いたしました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響も踏まえ、オンラインでの開催となりましたが、東日本大震災から 10 年という時宜もあり、その間の大規模災害被災地支援に携わった方々にご登壇頂く機会を作ることができました。アイデアソンでは東京 2020 大会の市民応援団を中心にお声掛けすることで、前年度の重点目標も視野に入れた内容を設定しました。

(2) 市民活動に関する学習の機会および市民活動を行うものの相互交流の機会の提供に関する業務

ア. 市民活動に関する学習機会の開催

○ NPO マネジメント講座

・ そうだったのか。Zoom 講座

日時：2021 年 5 月 9 日（日）13:30～15:30

会場：オンライン

講師：桜井 光 氏

認定 NPO 法人 藤沢市民活動推進機構 支援業務マネージャー・情報管理担当

料金：1,000 円

参加者数：14 名（定員 20 名）

広報媒体：Peatix、F-wave 同封チラシ、施設 HP、メールマガジン

内容：

[オンライン会議 TIPS Zoom 編]

TIPS 1 設定を確認

TIPS 2 特に役に立つ機能

TIPS 3 会議の設定はスケジュールから

TIPS 4 Zoom 関連のファイルが保存される場所

[オンライン会議 TIPS 準備 編]

TIPS 1 準備時間、スタッフ数は倍で考える

TIPS 2 進行表には画面イメージも添える

TIPS 3 回線状況 ホスト PC は有線回線で

TIPS 4 ハウリング防止はヘッドセットを



・10年続く市民活動の組織づくり講座

日時：2021年6月27日（日）13:30～15:30

会場：オンライン

講師：手塚 明美 氏

（認N）藤沢市民活動推進機構 理事長

（一社）ソーシャルコーディネートかながわ 理事長

料金：1,000円

参加者数：12名（定員20名）

内容：

- ・組織と集団
- ・市民活動組織、市民活動のカタチ
- ・NPO法人、ボランティア活動、サークル活動の組織体系
- ・組織の目指すもの
- ・15のチカラ【基盤編】【事業編】【組織編】
- ・組織基盤とは
- ・目的地は明確ですか（ミッション）、目的地によって必要な船も変わる
- ・乗組員の意識共有（ガバナンス）
- ・「ソコヂカラ」を鍛える手法
- ・組織を支える17の視点
- ・組織運営10か条



・ココからはじめる資金のはなし講座（全2回）

日時：2021年8月22日（日）13:30～15:30

8月29日（日）13:30～15:30

講師：手塚 明美

（認N）藤沢市民活動推進機構 理事長

（一社）ソーシャルコーディネートかながわ 理事長

料金：2,500円（テキスト代込み）

テキスト：新版 知っておきたいNPOのこと2[資金編]

（日本NPOセンター編集・発行、A5判、32P）

参加者数：16名（定員15名）

内容：

- ◆第1回講座 資金マネジメントをする
- ①講義（資料を画面共有しながら説明）
 - [第1部]NPOにとって資金とは
 - [第2部]資金の種類と基礎知識
- ②グループワーク
- ③グループ発表



◆第2回講座 資金調達の実践を学ぶ

①講義（資料を画面共有しながら説明）

- ・資金の調達と資金の価値
- ・NPO 法人の資金源（収入の内訳）のバランス
- ・NPO 法人を取り巻く資金事情
- ・自主事業収入
- ・税法上の収益事業 34 業種
- ・補助金・助成金収入

②まとめ 資金のマネジメント：◇必要な時に、◇必要な資金を、◇適切な方法で調達する

・団体のYoutube チャンネルを作ろう！講座

日時：2021年10月3日（日）13:30～15:30

10月17日（日）13:30～15:30

講師：今城 謙士 氏

FM やまと（ラジオ DJ・ディレクター）

地域情報を中心に収集・発信することを日頃から行っている。

媒体である音声のみならず、動画を使用したアプローチも開始。

現在は藤沢市市民活動支援施設の動画作成チームにも参加し、

「想い」を届けるプロとして発信のサポートを行う。

料金：2,000 円

参加者数：16名（定員 30名）

内容：

◆第1回講座 動画の作成（動画の撮影方法・動画の管理）

YouTube Studio の機能や使い方

スマホ、タブレットでの動画の撮影方法

動画の管理の仕方

◆第2回講座 YouTube チャンネルの拡散方法 他

作成した YouTube 動画を紹介

YouTube チャンネルの拡散方法

SNS などでの発信について



・ITツール活用講座

日時：2021年11月4日（木）13:30～15:30

講師：桜井光 氏

（認N）藤沢市民活動推進機構

支援業務マネージャー・情報管理担当

料金：1,000 円

参加者数：12名（定員 25名）



内容：

IT ツールを活用し、業務の効率化を図りませんか？ 業務効率化、コミュニケーションをとるためのツール、資金調達、PR などさまざまなシーンに適した IT ツールについて学べる中級～上級向けのオンライン講座

・ボランティアマネジメント講座

日時：2022年2月13日（日）13：30～15：30

講師：手塚明美

（認N）藤沢市民活動推進機構 理事長

（一社）ソーシャルコーディネートかながわ 理事長

料金：1,000円

参加者数：8名（定員25名）

内容：

現状のニーズに応じたボランティアマネジメント、新しいボランティアの形などを学べる講座です。ボランティアのモチベーション維持に悩んでいる団体の方や、コロナ禍においてボランティアすることで誰かの役に立ちたいと思い始めた方向け。



・あなたのまわりのSDGs講座

日時：2022年3月6日（日）13：30～15：30

講師：松村はるみ氏

元上場企業 経営幹部 及び CSR 担当役員

（一社）ソーシャルコーディネートかながわ 会員

東証一部上場企業の経営幹部および CSR 担当役員の経験を活かし、市民活動団体と企業の連携をサポートしている。現在は「かながわ県民センターボランタリー活動相談窓口」にて、市民活動団体や企業の CSR/SDGs テーマの活動について相談に対応している。



事例発表：

■フードバンクふじさわ 代表 野副 妙子 氏

社会的孤立した人たちがフードバンクの活動に参加し自立にむけ寄り添い伴走者として、共に活動し市民参加の共生型社会にむけたフードバンク活動の組織。

■SDGs マルシェ実行委員会 実行委員長 里 崇 氏

「SDGs を身边に感じ、実践するきっかけ」を作るイベントの実現を目的に結成！メンバーは、大学・企業・NPO団体等で構成されています。

受講料：1,000円

参加者数：14名（定員25名）

NPO マネジメント講座の参加者数とアンケート集計結果

講座名	合計 参加者数	アンケート 回答者数	満足度	理解度	役立ち度
			平均点	平均点	平均点
そうだったのか。Zoom 講座	14 名	8 名	4.6	4.3	4.6
10 年続く市民活動の組織づくり講座	12 名	4 名	4.3	4.0	4.0
ココからはじめる資金のはなし講座（全 2 回）	16 名	19 名	4.8	4.4	4.9
団体のYoutube チャンネルを作ろう！講座	16 名	8 名	4.5	3.8	4.5
IT ツール活用講座	12 名	4 名	3.8	4.0	4.0
ボランティアマネジメント講座	8 名	8 名	5.0	4.4	4.9
あなたのまわりの SDGs 講座	14 名	14 名	4.2	4.4	4.2
合計	92 名	65 名	-	-	-
平均	12.4 名	9 名	4.5	4.2	4.4

○NPO・市民活動・地域活動のための IT 講座

・ステップアップ！ワード講座（2回連続講座）

日時：①2021年5月24日（月）13:30～16:00

②2021年5月31日（月）13:30～16:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室A

講師：山本 享氏（IT サポートチームリーダー）

参加費：2回で2,500円 参加：①5名、②6名

形式：リアル（会場）実施



・今更ながら Windows10

日時：2021年6月21日（月）13:30～16:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室A

講師：山本 享氏（IT サポートチームリーダー）

参加費：1,000円 参加：9名

形式：リアル（会場）実施



・ステップアップ！エクセル講座（2回連続講座）

日時：①2021年8月23日（月）13:30～16:00

②2021年10月11日（月）13:30～16:00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室A

講師：山本 享氏（IT サポートチームリーダー）

参加費：2回で2,500円 参加：①3名、②3名

形式：リアル（会場）実施



・パワポでプレゼン！講座

日時：2021年12月6日（月）

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室A

講師：戸島 小夜子氏（ITサポートチーム）

参加費：1,000円 参加：4名

形式：リアル（会場）実施

・団体のウェブサイトを作成しよう！

日時：①2022年2月21日（月）13：30～16：00

②2022年2月28日（月）13：30～16：00

会場：藤沢市市民活動推進センター 会議室A

講師：山本 享氏（ITサポートチームリーダー）

参加費：2回で2,000円 参加：①5名（欠席1）、②4名（欠席2）

形式：リアル（会場）実施

NPO・市民活動・地域活動のためのIT講座の参加者数とアンケート集計結果

講座名	合計 参加者数	アンケート 回答者数	満足度	理解度	役立ち度
			平均点	平均点	平均点
ステップアップ！ワード講座①	5名	5名	4.74	4.19	4.72
ステップアップ！ワード講座②	6名	6名			
今更ながらWindows10	9名	9名	4.22	3.56	4.67
ステップアップ！エクセル講座①	3名	3名	4.00	3.50	4.17
ステップアップ！エクセル講座②	3名	3名			
パワポでプレゼン！	4名	4名	4.75	4.25	5.00
団体のウェブサイトを作成しよう！①	5名	4名	4.00	3.75	4.00
団体のウェブサイトを作成しよう！②	4名	2名			
合計	39名	36名	21.71	19.25	22.56
平均	4.75名	4.5名	4.34	3.85	4.51

イ. 市民活動団体の交流機会の開催

- ・20周年イベント「被災地復興から考えるポストコロナの地域社会」

日時：2021年12月18日（土）14:00～17:00

会場：オンライン

来場者数：46名

内容：

基調講演：

認定NPO法人 日本NPOセンター事務局長 吉田 建治 氏

パネルディスカッション：

認定NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター理事 内山 愛美 氏

認定NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ代表理事 横田 能洋 氏

公益社団法人フードバンクかながわ地域コーディネーター 萩原 妙子 氏

内容：

基調講演「NPOの次の10年、次の20年」

パネルディスカッション「被災地復興から考えるポストコロナの地域社会」

交流会 ほか



- ・フジサワアイデアソン～2022年以降の藤沢を考える！～

日時：2021年11月14日（日）14:00～16:00

会場：オンライン

参加者数：47名（スタッフ含む）

主催：藤沢市市民活動支援施設

進行：合同会社 Active Learners

内容：

「参加者同士が知り合い、ここにいる人たちと何かやってみたいと思っている」、「『私、これやってみたいかも！』と宣言できる」をゴールに、グループに分かれてアイデア出し・意見交換



- ・藤沢市役所パネル展示

2022年2月8日～18日まで、市役所本庁舎1階市民ラウンジにて、藤沢市を中心に活躍している市民活動団体・NPO団体の活動紹介を紹介するパネル展示を行いました（写真：左上）。一般の市民に向けて、21団体がパネルを作成・展示し、市民の皆様に活動団体を紹介しました（写真：左下）。コロナ禍での開催でしたので、支援施設ホームページにてパネルのデータを掲載、現地以外でもパネル展示を閲覧できるようにしました（写真：右）。



4 分館：市民活動プラザむつあい 企画等事業報告

(1) 分館総括

今年度はまん延防止等重点措置の適用期間が長くあったものの、休館期間を取らずに1年間運営を行うことができました。オンラインコミュニケーションツールの使い方に重点を置いた昨年度に続き、今年度は「withコロナの時代」の中での市民活動支援として、SNSの運用方法や動画の作成方法を学ぶ講座など、対面で会う機会が減った中での広報活動に焦点を当てました。特に昨年度に続き広報講座と併せて実施した湘南台駅の地下通路での団体紹介展示は、湘南台駅の整備が進んだこともあり、出展団体からの反響が非常に大きなものとなりました。

また、藤沢市がLINEを使った情報発信に力を入れていることもあり、公民館からLINEを中心としたITツールの講座講師の依頼をいただき、プラザの認知度を高めていく新たなきっかけを得ることもできました。市民活動団体に留まらず、広く市民の方々とつながる活動を引き続き来年度以降も進めて参ります。

(2) 市民活動に関する学習の機会および市民活動を行うものの相互交流の機会の提供に関する業務

○市民活動に関する学習機会の開催（プラザ de 学ぶ）

- ・団体のSNSをはじめよう SNSを活用して団体の情報発信をしよう！

日時：2021年6月13日（日）10:00～12:00

会場：六会公民館2階 第1談話室

講師：林 純（市民活動プラザむつあい室長）

参加費：無料

参加：9名



- ・「広報したいこと」を考える講座

日時：2021年12月5日（日）10:30～12:00

会場：六会公民館2階 第1談話室

講師：生田 光弘（市民活動プラザむつあいスタッフ）

参加費：無料

参加：7名



- ・「湘南台地下展示会」

日時：2022年1月28日（金）～2月10日（木）

会場：湘南台駅地下ギャラリーコーナー

参加費：無料

参加：11団体



○市民活動団体の交流機会の開催（プラザ de カフェ）

・意外に知らないコーヒーのこと

日時：2021年4月18日（日）10:00～12:00

会場：市民活動プラザむつあい

講師：寺田 俊氏（NPO法人APLA）

参加費：無料

参加：会場参加 13名 Zoom参加 11名



・手ぶらで気軽に♪絵手紙を描こう

日時：6月15日（火）10:00～12:00

会場：六会公民館2階 第1談話室

講師：田中 素子氏（地球・絵手紙ネットグループ特別講師、六会人材センター サポーター）

参加費：200円（絵手紙用はがき2枚、絵具代）

参加：8名



・スマホをもっと楽しもう♪～スマホで送る写真のコラージュ～

日時：2021年11月6日（土）10:00～12:00

会場：六会公民館2階 第1談話室

講師：佐久間 恭子（市民活動プラザむつあいスタッフ）

参加費：無料

参加：9名



・ハーブでリースづくり～自然の香りを楽しむ～

日時：2021年12月23日（木）13:30～15:30

講師：沢崎 鉄子氏（市民活動プラザむつあい サポーター）

参加費：500円（ハーブ、リボン、ワイヤー代）

参加：8名



○複合施設の特性を踏まえた学習・交流機会の開催

市民活動プラザむつあい・六会公民館 共催事業

・KEEP LEFT プレートをつくろう！～楽しく作って交通安全～

日時：2021年12月19日（日）10:00～11:30

会場：六会市民センター3階ホール

講師：南八重 智子氏（KEEP LEFT PROJECT 代表）

師尾 公兵氏（六会地区交通安全対策協議会会長）

参加：23名



○北部の地域性を踏まえた学習・交流機会の開催

- ・外国人の日本語スピーチ大会「いろんな国の人との話を聞こうよ」

日時：2022年3月12日(土) 13:30～15:00

会場：藤沢市湘南台文化センター市民シアター

参加：154名



○地域における課題解決に向けた連続講座

- ・志塾ふじさわ2021

日時：第1回 2021年7月11日(日) 10:30～12:00

第2回 2021年8月22日(日) 10:30～12:00

第3回 2021年10月3日(日) 10:30～12:00

第4回 2021年11月21日(日) 10:30～12:00

会場：六会公民館2階 第1談話室

講師：林 純（市民活動プラザむつあい室長）

参加費：無料

参加：第1回 12名

第2回 10名

第3回 5名（他に個別対応を実施）

第4回 5名（他に個別対応を実施）



2021年（令和3年）度 藤沢市市民活動支援施設 管理運営事業報告書
(藤沢市市民活動推進センター・藤沢市市民活動プラザむつあい)

発行日 2022年（令和4年）5月

編集責任 認定特定非営利活動法人藤沢市民活動推進機構 理事長 手塚 明美
藤沢市市民活動推進施設長・センター長 関野 豪星
藤沢市市民活動プラザむつあい 室長 林 純

発行 藤沢市市民活動支援施設
ホームページ：<https://fujisawa-npo.jp/>

藤沢市市民活動推進センター
〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢 1031 番地 GRAFARE FUJISAWA 2階
電話：0466-54-4510 FAX：0466-54-4516
E-Mail：f-npoc@shonanfujisawa.com

藤沢市市民活動プラザむつあい
〒252-0813 神奈川県藤沢市亀井野 4 丁目 8 番地の 1 六会市民センター2階
電話/FAX： 0466-81-0222
E-Mail：f-npoplaza@shonanfujisawa.com

○本書の一部あるいは全部について、無断で転載・複製することを禁じます。
○商業目的による本書情報の利用を禁じます。